

平成21年度つくば市市民意識調査  
報告書

平成21年10月

つくば市

# 目次

## 調査の概要

1	調査の目的	3
2	調査期間	3
3	調査方法	3
4	回収状況	3
5	報告書の見方（凡例）	4

## 集計結果

1	集計結果の概要	6
2	現在の住環境について	10
3	つくば市の現状やまちづくりへの取り組みについて	42
4	少子高齢化への取り組みについて	60
5	安全・安心への取り組みについて	84
6	つくば市の公共交通への取り組みについて	100
7	その他の取り組みについて	124
8	あなた自身のこと（回答者の属性）	140

## 調査の概要

---

## 1 調査の目的

本調査は、つくば市の現状やまちづくりの取り組みに対する評価や満足度、市民が重要と感じている施策や課題、社会情勢から重点的な取り組みが必要な課題について、市民の意向や行動等の実態を把握することを目的として、実施しました。

本調査の結果は、後期基本計画の策定に反映させるとともに、この計画における目的・目標をより適切に設けるための基礎資料として活用していきます。

## 2 調査期間

平成21年7月～平成21年8月

## 3 調査方法

郵送配布・回収（高校生アンケートは、学校配布・回収）

## 4 回収状況

	市民意識調査
発送数	5,000 通
回収数	2,960 通
回収率	59.2%

### （参考）高校生アンケート回収状況

	高校生アンケート
発送数	3,938 通
回収数	3,938 通
回収率	100.0%

本調査の実施にあたっては、つくば市内の6箇所の高校に、ご協力をお願いしました。

#### ご協力いただいた高校（順不同）

- ・茗溪学園
- ・つくば工科高校
- ・つくば秀英高校
- ・竹園高校
- ・並木高校
- ・筑波高校

## 5 年齢別・地区別回収状況

	地区別回収数	20代	30代	40代	50代	60代	70代 以上	無回答
合計	2,960 (100.0%)	359	632	553	568	519	301	28
筑波地区	287 (9.7%)	26	34	44	71	59	52	1
桜地区	269 (9.1%)	23	32	51	59	68	36	0
大穂地区	189 (6.4%)	28	33	28	41	40	19	0
豊里地区	224 (7.6%)	18	45	42	40	47	31	1
谷田部地区	527 (17.8%)	62	95	96	115	90	77	1
荃崎地区	336 (11.4%)	29	53	38	76	98	42	0
研究学園地区	905 (30.6%)	151	288	223	136	79	28	0
T X 沿線地区	125 (4.2%)	19	41	19	17	16	4	0
無回答	98 (3.3%)	3	11	12	13	22	12	25

# 集計結果

---

## 報告書の見方（凡例）

- (1) 集計結果の％は、小数点第 2 位を四捨五入し第 1 位までの表記として  
います。ゆえに、合計が 100％に満たない、あるいは 100％を超える場合  
があります。
- (2) 総数の表示には「回答者数」を使用しています。
- (3) 「回答者数」は、回答者全員が答えるべき設問については有効回答総  
数となり、条件付き設問（例：「問 1 で 1 に をした方のみお尋ねしま  
す」という設問）についてはその設問に答えるべき該当者の数となっ  
ています。
- (4) 複数回答の質問は、集計結果の合計が 100％を超えることがあります。
- (5) 設問及び回答の文字表現は、一部省略している場合があります。

## 1 集計結果の概要

### (1) 現在の住環境について

つくば市への居住年数は、「30年以上」(35.0%)がと最も多くなっています。一方、研究学園地区及びTX沿線地区では居住年数が「1～5年」が最も多く、地区により居住年数に大きな差が見られます。

本市の住み心地は、「どちらかといえば住みやすい」と「住みやすい」を合わせて79.9%となっており、非常に満足度が高くなっています。また、20代、30代の満足度も高く、8割を超えています。

今後の居留意向についても、「ずっと住み続けたい」「当分の間住み続けたい」を合わせて81.9%となっており、今後の居留意向も高く、特に20代、30代の方の居留意向も7割を超えるなど、年齢層に関わりなく居留意向が高いのが特色です。

住み続けたい理由としては、「豊かな自然に恵まれている」(58.9%)が全ての年齢で高い割合となっており、また、20～40代は「通勤・通学、買い物などが便利である」の回答率も高く、生活面での利便性も高く評価されています。

移転、転出したい理由としては、「買い物など日常生活が不便である」が多く、特に70歳以上の方の割合が高いのが特徴です。

困っていることは、「自分の病気や老後のこと」(44.5%)と最も多く、次いで「家族の健康や生活上の問題」(36.7%)となっています。年齢別でみると、40代以上は「自分の病気や老後のこと」、30代以下は「家族の健康や生活上の問題」の回答率が最も多く、はっきりと傾向分かります。

本市の景観は、「どちらかといえば優れている」「優れている」合わせて76.8%となっており、高い評価を得ています。優れた景観としては、いずれの年齢層も「筑波山」が一位となっています。

## (2) つくば市の現状や、つくば市のまちづくりへの取り組みについて

項目別の満足度を点数化してみると、満足度の高い項目として、「緑や水辺の保全や自然環境」、「病院・診療所などの医療機関」及び「ごみ処理」があげられます。一方、満足度がやや低い項目をみると、「高齢者の福祉」、「地震などの災害対策」、「障害者の福祉」となっていますが、この3項目はいずれも「わからない」への回答比率が40~50%台と高く、満足度について判断できない人が多いのも特徴です。

なお、問21で質問した「公共交通の満足度」を加えると、本項目がダントツで満足度がやや低く、市民が満足していない項目のトップに躍り出ます。

なお、不満と感じている項目で、自由筆記として具体的な意見が多かったのは「道路整備」「窓口での対応」「生活環境(騒音・悪臭)対策」の3項目です。

なお、「道路整備」に関しては、満足度自体は高いのですが、家の前の道路などには満足していないケースが多く、そのことが満足度と意見の数のギャップとして現れています。

## (3) 少子高齢化への取り組みについて

子どもを安心して育てられる環境かどうかについては、「どちらかといえばそう思う」「そう思う」を合わせて49.6%とほぼ半数を占めており、子育て世代と考えられる20代、30代においてもほぼ同率となっており、子育てに関する満足度が高いことが伺われます。

一方、不満の項目をみると、「産婦人科、小児科の医療機関の確保」が最も多く、27.5%となっています。自由意見の書き込みでは「産婦人科」の方が多く、問10の不満への書き込みでは「小児科」に関する意見が多くなっています。

高齢者が安心して住み続けられる環境かどうかについては、「どちらかといえばそう思わない」(25.2%)が最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」(24.3%)となっており、両者の割合はほぼ均衡しています。

そこで、不満の項目をみると、「在宅で介護する家族への支援」(19.7%)が最も多くなっています。また、70代以上では「自宅で受けられるサービスの充実」が一位であり、在宅指向が強くなっています。

心身ともに健康だと感じているかについては、「どちらかといえば感じていない」「感じていない」が合わせて28.0%となっています。年齢による差は少なく、高校生や20代でも2割の人が健康に不安を感じていると回答しています。

また、運動の有無では、「ほとんど運動していない」が35.2%と最も多く、年齢別でみると30代、40代、20代の順で割合が高くなっており、若い人の方が定期的な運動を行っていないという特徴が出ています。



#### (4) 安全・安心への取り組みについて

防犯活動の参加状況については、「参加していない」が78.2%と最も多くなっており、「いつも参加している」「ときどき参加している」を合わせた割合は20.6%となっています。これを年齢別でみると、60代の方は「いつも参加している」「ときどき参加している」を合わせた割合が3割を超えており、防犯活動の主体は60代の方であることが伺われます。

防犯活動に参加しない理由としては、「防犯活動組織があるかどうかわからない」が39.2%と最も多く、特に20～40代の方では比率が4割を超えるなど、周知が充分でないことが伺われます。

最近の1～2年で安全に不安を感じた出来事としては、「空き巣狙い」が30.5%と最も多くなっていますが、30代の方は「車上狙い」が一位で26.3%、高校生は「幼児や児童への不審な声かけ」が一位で20.6%となっています。

防災対策としては、「特に何もしていない」が51.2%と最も多く、次いで「防災用品や食料・水の備蓄」が27.2%となっています。これを職業別でみると、学生は「特に何もしていない」の比率が73.6%とずば抜けて高いのが特徴です。

#### (5) つくば市の公共交通への取り組みについて

市内の交通については、「満足していない」(32.4%)が最も多くなっています。「どちらかといえば満足している」に最も回答が多いのは、TX沿線地区の方、自営業、農林業の方及び高校生となっており、居住地区や職業により、満足度が異なります。

公共交通に満足していない理由としては、「運行本数が少ないから」(55.1%)が最も多く、次いで「家の近くに公共交通がないから」(11.5%)となっています。

また、普段利用する交通機関としては、「自家用車・オートバイ」(75.0%)が最も多く、次いで「鉄道(つくばエクスプレス)」(9.1%)の順になっています。「鉄道(つくばエクスプレス)」の回答率が高いのは、高校生(24.7%)、TX沿線地区(23.2%)となっています。

公共交通に転換していくために必要なことは、「公共交通の便数増加や乗り継ぎなどの利便性の向上」(37.8%)が最も多く、次いで「公共交通網の充実」(34.7%)となっています。

つくバスへの評価は、「わからない」(36.8%)が最も多く、次いで「満足していない」(22.3%)となっています。また、つくバスの運行形態については、「目的地まで乗り換えが必要となるが、便数は多い」(44.4%)が最も多く、次いで「現庁舎等地域拠点とTX駅を直結する路線」(19.4%)となっています。

## ( 6 ) その他の取り組みについて

温暖化対策として実施している施策は、「買い物袋（マイバック）の持参」（84.6%）が最も多く、次いで「ごみの適正分別」（72.3%）となっています。

なお、高校生については一位が「自転車・徒歩による移動」（44.2%）となっています。

温暖化防止のためつくば市が取り組むべきこととしては、「太陽光発電など、自然エネルギーの利用促進」（52.7%）が最も多くなっています。

「国際都市」としてつくば市が取り組むべきことは、「外国人とその家族が働きやすく、学びやすく住みやすい環境の充実」（49.6%）が最も多く、次いで「学校や幼稚園における国際教育の充実」（41.9%）となっています。

科学技術振興について、つくば市が取り組むべきことは「市民等が科学技術に親しみやすい機会の充実」（45.8%）が最も多く、次いで「企業と大学・研究機関の連携支援」が38.8%となっています。

## ( 7 ) あなたご自身のことについて

- ・性別・・・「男性」41.6%、「女性」57.6%
- ・年齢・・・「30～39歳」が21.4%、「50～59歳」が19.2%
- ・地域の割合・・・「研究学園地区」30.6%、「谷田部地区」18.1%、「荳崎地区」11.4%
- ・同居の有無・・・「65歳以上の家族」32.8%、「小中学生」19.6%
- ・職業・・・「会社員・公務員」35.3%、「専業主婦（主夫）」19.4%
- ・住居・・・「一戸建（持ち家）」66.5%、「集合住宅（賃貸）」15.3%

## ( 8 ) 自由意見（資料編に掲載）

- ・自由意見の総数は、合計で1,021でした。
- ・その中でも、意見が多かった項目は、「行財政改革の推進」（130人）、「交通」（119人）、「道路」（74人）の順となっています。
- ・「行財政改革の推進」に分類されたご意見としては、「税金に関するご意見」（45人）、「市の職員に関するご意見」（19人）となっています。
- ・次いで「交通」に分類されたご意見としては、「つくバスに関するご意見」（49人）、「つくばエクスプレスに関するご意見」（42人）となっています。

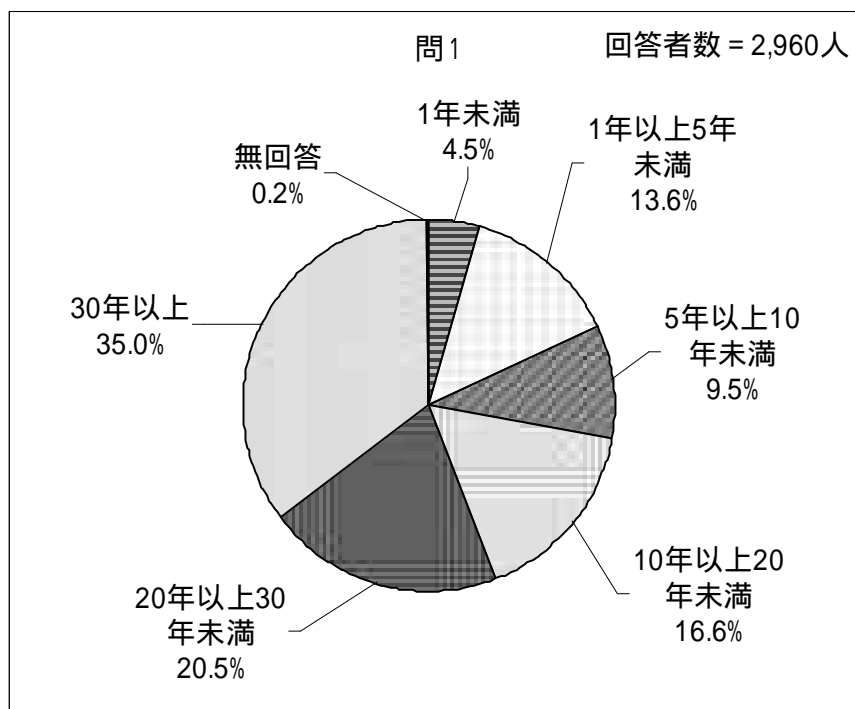
## 2 現在の住環境について

問1 あなたは、つくば市にお住まいになって何年位になりますか。  
合併前の旧市町村も含めてお答えください。

( は1つ)

- |               |                |
|---------------|----------------|
| 1 . 1年未満      | 4 . 10年以上20年未満 |
| 2 . 1年以上5年未満  | 5 . 20年以上30年未満 |
| 3 . 5年以上10年未満 | 6 . 30年以上      |

つくば市に「30年以上」住んでいる人が35.0%と最も多く、次いで「20年以上30年未満」が20.5%となっています。



## 年齢別クロス表

年齢別に見ると、最も多い回答は、20歳代で「20年以上30年未満」、30歳代で「1年以上5年未満」、40歳代で「10年以上20年未満」、50歳代以上で「30年以上」となっています。

注: 白文字 =1位 黒文字 =2位

区分		合計	1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上30年未満	30年以上	無回答
合計	人数	2,960	134	404	282	490	608	1,036	6
	構成比	100.0%	4.5%	13.6%	9.5%	16.6%	20.5%	35.0%	0.2%
20～29歳	人数	359	50	98	40	43	128	0	0
	構成比	100.0%	13.9%	27.3%	11.1%	12.0%	35.7%	0.0%	0.0%
30～39歳	人数	632	49	171	112	115	62	123	0
	構成比	100.0%	7.8%	27.1%	17.7%	18.2%	9.8%	19.5%	0.0%
40～49歳	人数	553	18	74	69	165	105	121	1
	構成比	100.0%	3.3%	13.4%	12.5%	29.8%	19.0%	21.9%	0.2%
50～59歳	人数	568	9	29	30	87	164	249	0
	構成比	100.0%	1.6%	5.1%	5.3%	15.3%	28.9%	43.8%	0.0%
60～69歳	人数	519	3	22	18	49	104	323	0
	構成比	100.0%	0.6%	4.2%	3.5%	9.4%	20.0%	62.2%	0.0%
70歳以上	人数	301	4	7	11	30	40	207	2
	構成比	100.0%	1.3%	2.3%	3.7%	10.0%	13.3%	68.8%	0.7%
無回答	人数	28	1	3	2	1	5	13	3
	構成比	100.0%	3.6%	10.7%	7.1%	3.6%	17.9%	46.4%	10.7%

## 地区別クロス表

地区別に見ると、最も多い回答は、研究学園地区とTX沿線地区が「1年～5年」、それ以外の地区が「30年以上」となっていますが、特に筑波地区で長年住み続けている人の割合が高くなっています。

注: 白文字 =1位 黒文字 =2位

区分		合計	1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上30年未満	30年以上	無回答
合計	人数	2,960	134	404	282	490	608	1,036	6
	構成比	100.0%	4.5%	13.6%	9.5%	16.6%	20.5%	35.0%	0.2%
筑波地区	人数	287	2	9	3	32	49	192	0
	構成比	100.0%	0.7%	3.1%	1.0%	11.1%	17.1%	66.9%	0.0%
大穂地区	人数	189	5	11	17	19	35	102	0
	構成比	100.0%	2.6%	5.8%	9.0%	10.1%	18.5%	54.0%	0.0%
豊里地区	人数	224	5	25	14	24	36	118	2
	構成比	100.0%	2.2%	11.2%	6.3%	10.7%	16.1%	52.7%	0.9%
谷田部地区	人数	527	16	43	35	86	131	215	1
	構成比	100.0%	3.0%	8.2%	6.6%	16.3%	24.9%	40.8%	0.2%
桜地区	人数	269	7	20	14	29	74	125	0
	構成比	100.0%	2.6%	7.4%	5.2%	10.8%	27.5%	46.5%	0.0%
荃崎地区	人数	336	7	27	18	64	100	120	0
	構成比	100.0%	2.1%	8.0%	5.4%	19.0%	29.8%	35.7%	0.0%
研究学園地区	人数	905	69	226	163	214	150	82	1
	構成比	100.0%	7.6%	25.0%	18.0%	23.6%	16.6%	9.1%	0.1%
TX沿線地区	人数	125	21	33	14	14	16	27	0
	構成比	100.0%	16.8%	26.4%	11.2%	11.2%	12.8%	21.6%	0.0%
無回答	人数	98	2	10	4	8	17	55	2
	構成比	100.0%	2.0%	10.2%	4.1%	8.2%	17.3%	56.1%	2.0%

## 男女別クロス表

男女別に見ると，最も多い回答は，全ての地区で「30年以上」となっています。

注：白文字 =1位 黒文字 =2位

区分		合計	1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上30年未満	30年以上	無回答
合計	人数	2,960	134	404	282	490	608	1,036	6
	構成比	100.0%	4.5%	13.6%	9.5%	16.6%	20.5%	35.0%	0.2%
男性	人数	1,230	61	164	95	180	233	496	1
	構成比	100.0%	5.0%	13.3%	7.7%	14.6%	18.9%	40.3%	0.1%
女性	人数	1,704	72	238	185	309	369	528	3
	構成比	100.0%	4.2%	14.0%	10.9%	18.1%	21.7%	31.0%	0.2%
無回答	人数	26	1	2	2	1	6	12	2
	構成比	100.0%	3.8%	7.7%	7.7%	3.8%	23.1%	46.2%	7.7%

## 職業別クロス表

職業別に見ると、最も多い回答は、「学生」を除き「30年以上」となっています。

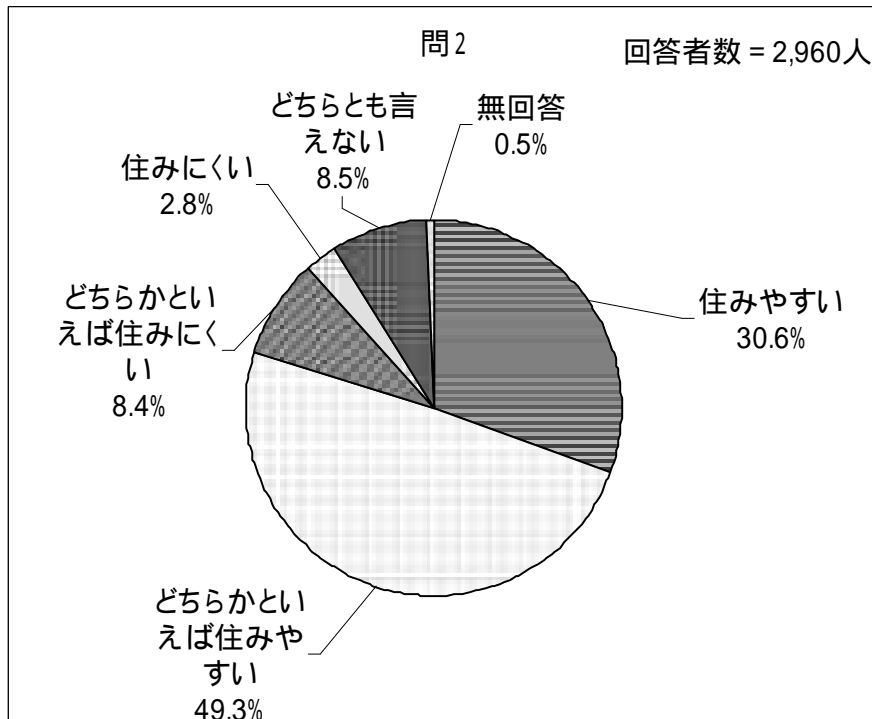
注: 白文字 =1位 黒文字 =2位

区分		合計	1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上30年未満	30年以上	無回答
合計	人数	2,960	134	404	282	490	608	1,036	6
	構成比	100.0%	4.5%	13.6%	9.5%	16.6%	20.5%	35.0%	0.2%
会社員・公務員	人数	1,045	71	186	110	177	232	269	0
	構成比	100.0%	6.8%	17.8%	10.5%	16.9%	22.2%	25.7%	0.0%
自営業	人数	203	1	8	9	28	32	125	0
	構成比	100.0%	0.5%	3.9%	4.4%	13.8%	15.8%	61.6%	0.0%
農林業	人数	90	0	1	0	1	2	85	1
	構成比	100.0%	0.0%	1.1%	0.0%	1.1%	2.2%	94.4%	1.1%
パート・アルバイトなど	人数	397	6	41	34	99	96	121	0
	構成比	100.0%	1.5%	10.3%	8.6%	24.9%	24.2%	30.5%	0.0%
専業主婦(主夫)	人数	573	38	91	80	93	122	148	1
	構成比	100.0%	6.6%	15.9%	14.0%	16.2%	21.3%	25.8%	0.2%
学生	人数	94	4	38	14	13	24	1	0
	構成比	100.0%	4.3%	40.4%	14.9%	13.8%	25.5%	1.1%	0.0%
無職	人数	378	6	19	17	53	59	223	1
	構成比	100.0%	1.6%	5.0%	4.5%	14.0%	15.6%	59.0%	0.3%
その他	人数	141	7	17	15	23	33	46	0
	構成比	100.0%	5.0%	12.1%	10.6%	16.3%	23.4%	32.6%	0.0%
無回答	人数	39	1	3	3	3	8	18	3
	構成比	100.0%	2.6%	7.7%	7.7%	7.7%	20.5%	46.2%	7.7%

問2 あなたは、つくば市の「住み心地」についてどう感じていますか。 ( は1つ)

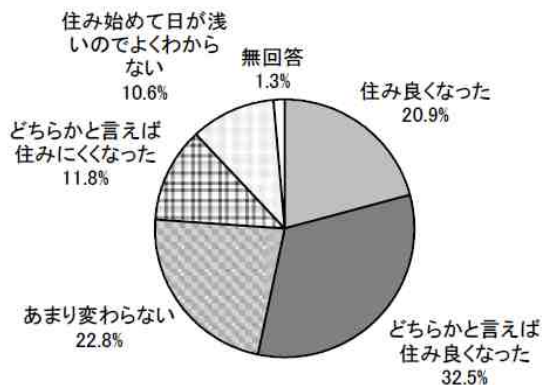
- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1. 住みやすい         | 3. どちらかといえば住みにくい |
| 2. どちらかといえば住みやすい | 4. 住みにくい         |
|                  | 5. どちらとも言えない     |

つくば市に「どちらかといえば住みやすい」と答えた人が 49.3%と最も高く、次いで「住みやすい」と答えた人は 30.6%となっています。



平成21年3月に実施した市民意識調査と比較して

前回のアンケートでは、住みやすさがどう「変化」したかについて尋ねましたが、「住みにくい」と回答する人は、前回は今回も約1割となっており、基本的には「住みやすい」という評価となっています。



設問  
あなたは、以前(10年前)と比べて、つくば市が住みよくなったと思いますか。

## 年齢別クロス表

年齢別に見ると、最も多い回答は、すべての年代において「どちらかといえば住みやすい」となっています。「住みやすい」及び「どちらかといえば住みやすい」を合わせた割合が最も高いのは30歳代であり、最も低いのは70歳以上です。

注: 白文字 =1位 黒文字 =2位

区分		合計	住みやすい	どちらか といえば 住みやすい	どちらか といえば 住みにくい	住みにくい	どちらとも 言えない	無回答
合計	人数	2,960	905	1,458	248	82	252	15
	構成比	100.0%	30.6%	49.3%	8.4%	2.8%	8.5%	0.5%
20～29歳	人数	359	131	162	34	9	23	0
	構成比	100.0%	36.5%	45.1%	9.5%	2.5%	6.4%	0.0%
30～39歳	人数	632	201	317	51	10	53	0
	構成比	100.0%	31.8%	50.2%	8.1%	1.6%	8.4%	0.0%
40～49歳	人数	553	157	284	52	21	34	5
	構成比	100.0%	28.4%	51.4%	9.4%	3.8%	6.1%	0.9%
50～59歳	人数	568	143	307	48	17	50	3
	構成比	100.0%	25.2%	54.0%	8.5%	3.0%	8.8%	0.5%
60～69歳	人数	519	164	248	39	14	54	0
	構成比	100.0%	31.6%	47.8%	7.5%	2.7%	10.4%	0.0%
70歳以上	人数	301	100	131	21	11	34	4
	構成比	100.0%	33.2%	43.5%	7.0%	3.7%	11.3%	1.3%
無回答	人数	28	9	9	3	0	4	3
	構成比	100.0%	32.1%	32.1%	10.7%	0.0%	14.3%	10.7%

## 地区別クロス表

地区別に見ると、最も多い回答は、すべての地区において「どちらかといえば住みやすい」となっています。「住みやすい」及び「どちらかといえば住みやすい」を合わせた割合が最も高いのは桜地区であり、最も低いのは荃崎地区です。

注: 白文字 =1位 黒文字 =2位

区分		合計	住みやすい	どちらか といえば 住みやすい	どちらか といえば 住みにくい	住みにくい	どちらとも 言えない	無回答
合計	人数	2,960	905	1,458	248	82	252	15
	構成比	100.0%	30.6%	49.3%	8.4%	2.8%	8.5%	0.5%
筑波地区	人数	287	77	141	24	9	34	2
	構成比	100.0%	26.8%	49.1%	8.4%	3.1%	11.8%	0.7%
大穂地区	人数	189	59	91	13	7	19	0
	構成比	100.0%	31.2%	48.1%	6.9%	3.7%	10.1%	0.0%
豊里地区	人数	224	73	113	15	3	18	2
	構成比	100.0%	32.6%	50.4%	6.7%	1.3%	8.0%	0.9%
谷田部地区	人数	527	183	243	39	13	48	1
	構成比	100.0%	34.7%	46.1%	7.4%	2.5%	9.1%	0.2%
桜地区	人数	269	82	147	17	3	19	1
	構成比	100.0%	30.5%	54.6%	6.3%	1.1%	7.1%	0.4%
荃崎地区	人数	336	57	163	49	20	46	1
	構成比	100.0%	17.0%	48.5%	14.6%	6.0%	13.7%	0.3%
研究学園地区	人数	905	298	463	74	21	45	4
	構成比	100.0%	32.9%	51.2%	8.2%	2.3%	5.0%	0.4%
TX沿線地区	人数	125	50	57	5	4	9	0
	構成比	100.0%	40.0%	45.6%	4.0%	3.2%	7.2%	0.0%
無回答	人数	98	26	40	12	2	14	4
	構成比	100.0%	26.5%	40.8%	12.2%	2.0%	14.3%	4.1%



## 男女別クロス表

性別に見ると、最も多い回答は、ともに「どちらかといえば住みやすい」となっています。

注: 白文字 =1位 黒文字 =2位

区分		合計	住みやすい	どちらか といえば 住みやすい	どちらか といえば 住みにくい	住みにくい	どちらとも 言えない	無回答
合計	人数	2,960	905	1,458	248	82	252	15
	構成比	100.0%	30.6%	49.3%	8.4%	2.8%	8.5%	0.5%
男性	人数	1,230	385	594	103	39	105	4
	構成比	100.0%	31.3%	48.3%	8.4%	3.2%	8.5%	0.3%
女性	人数	1,704	512	855	141	43	145	8
	構成比	100.0%	30.0%	50.2%	8.3%	2.5%	8.5%	0.5%
無回答	人数	26	8	9	4	0	2	3
	構成比	100.0%	30.8%	34.6%	15.4%	0.0%	7.7%	11.5%

## 職業別クロス表

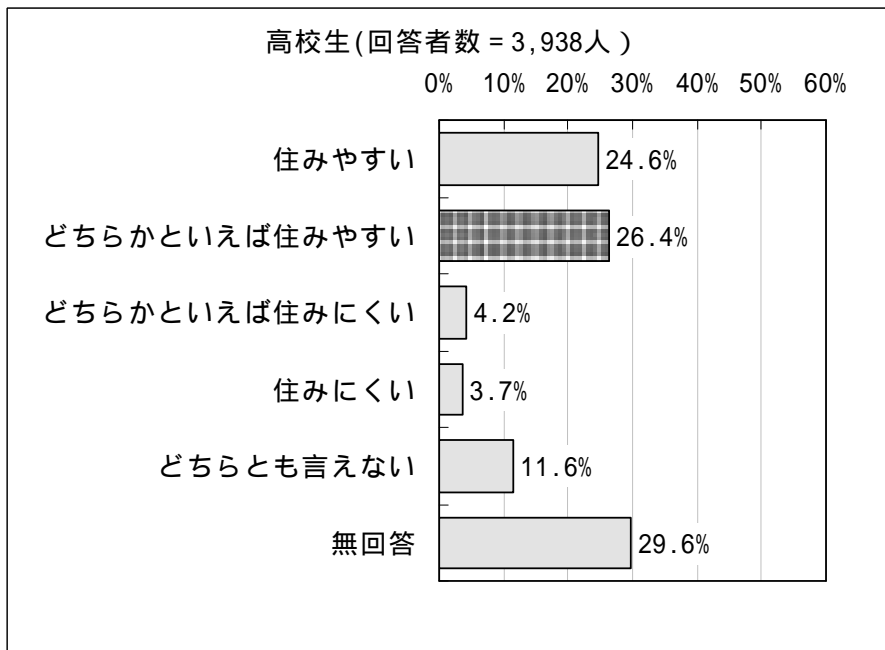
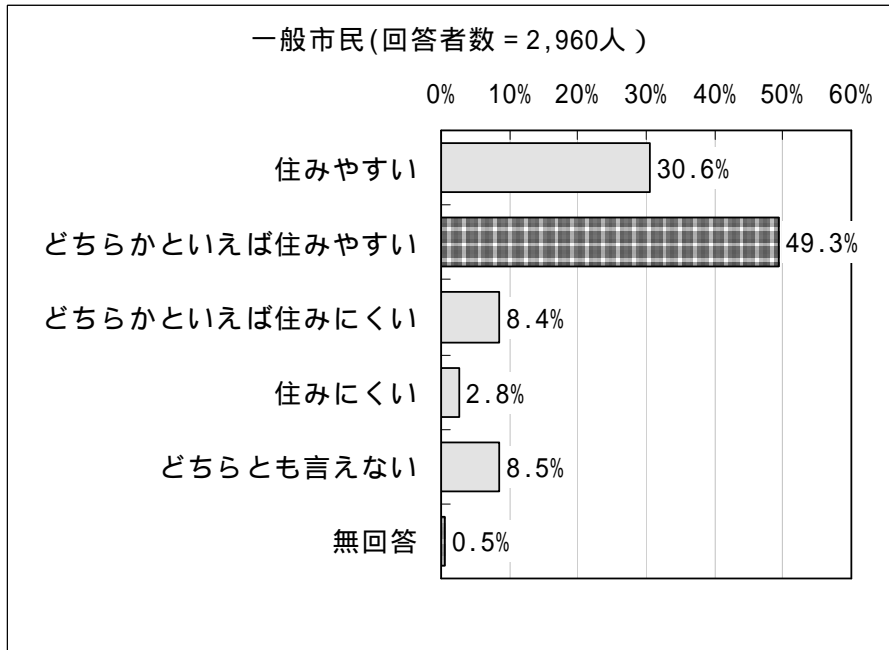
職業別に見ると、最も多い回答は、すべての職業において「どちらかといえば住みやすい」となっています。

注: 白文字 =1位 黒文字 =2位

区分		合計	住みやすい	どちらか といえば 住みやすい	どちらか といえば 住みにくい	住みにくい	どちらとも 言えない	無回答
合計	人数	2,960	905	1,458	248	82	252	15
	構成比	100.0%	30.6%	49.3%	8.4%	2.8%	8.5%	0.5%
会社員・公務員	人数	1,045	323	540	78	26	75	3
	構成比	100.0%	30.9%	51.7%	7.5%	2.5%	7.2%	0.3%
自営業	人数	203	74	81	26	3	19	0
	構成比	100.0%	36.5%	39.9%	12.8%	1.5%	9.4%	0.0%
農林業	人数	90	32	38	3	2	13	2
	構成比	100.0%	35.6%	42.2%	3.3%	2.2%	14.4%	2.2%
パート・アルバイトなど	人数	397	108	201	43	9	36	0
	構成比	100.0%	27.2%	50.6%	10.8%	2.3%	9.1%	0.0%
専業主婦(主夫)	人数	573	164	301	41	16	46	5
	構成比	100.0%	28.6%	52.5%	7.2%	2.8%	8.0%	0.9%
学生	人数	94	28	49	9	3	5	0
	構成比	100.0%	29.8%	52.1%	9.6%	3.2%	5.3%	0.0%
無職	人数	378	117	166	33	14	47	1
	構成比	100.0%	31.0%	43.9%	8.7%	3.7%	12.4%	0.3%
その他	人数	141	43	72	12	8	6	0
	構成比	100.0%	30.5%	51.1%	8.5%	5.7%	4.3%	0.0%
無回答	人数	39	16	10	3	1	5	4
	構成比	100.0%	41.0%	25.6%	7.7%	2.6%	12.8%	10.3%

## 高校生アンケートとの比較

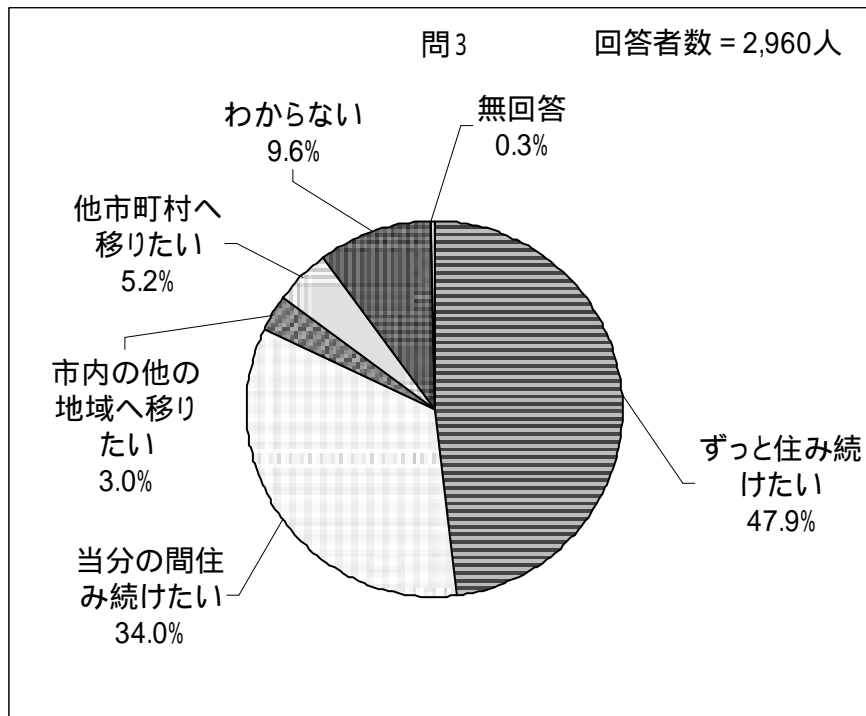
最も多い回答は、ともに「どちらかといえば住みやすい」となっていますが、その比率をみると高校生の方が低くなっています。



問3 あなたは、今後つくば市に住み続けたいと思いますか。 (は1つ)

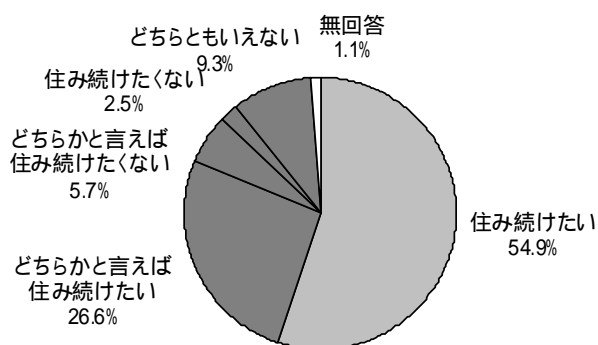
- |               |                 |
|---------------|-----------------|
| 1. ずっと住み続けたい  | 3. 市内の他の地域へ移りたい |
| 2. 当分の間住み続けたい | 4. 他市町村へ移りたい    |
|               | 5. わからない        |

今後つくば市に「ずっと住み続けたい」という人は 47.9%と最も多く、次いで「当分の間住み続けたい」が 34.0%となっています。



平成21年3月に実施した市民意識調査と比較して

「住み続けたい」かどうかの比率については、前回のアンケートと比較して、あまり大きな変化はないようです。



設問  
あなたは、これからもつくば市に住み続けたいと思いますか。

## 年齢別クロス表

年齢別に見ると、最も多い回答は、30歳代以下で「当分の間住み続けたい」、40歳代以上で「ずっと住み続けたい」となっています。「ずっと住み続けたい」及び「当分の間住み続けたい」を合わせた割合が最も高いのは70歳以上であり、最も低いのは20歳代です。

注: 白文字 =1位 黒文字 =2位

区分		合計	ずっと住み続けたい	当分の間住み続けたい	市内の他の地域へ移りたい	他市町村へ移りたい	わからない	無回答
合計	人数	2,960	1,419	1,006	89	153	283	10
	構成比	100.0%	47.9%	34.0%	3.0%	5.2%	9.6%	0.3%
20～29歳	人数	359	98	169	9	32	51	0
	構成比	100.0%	27.3%	47.1%	2.5%	8.9%	14.2%	0.0%
30～39歳	人数	632	228	275	15	36	78	0
	構成比	100.0%	36.1%	43.5%	2.4%	5.7%	12.3%	0.0%
40～49歳	人数	553	224	218	23	29	58	1
	構成比	100.0%	40.5%	39.4%	4.2%	5.2%	10.5%	0.2%
50～59歳	人数	568	294	188	16	24	45	1
	構成比	100.0%	51.8%	33.1%	2.8%	4.2%	7.9%	0.2%
60～69歳	人数	519	341	103	18	21	35	1
	構成比	100.0%	65.7%	19.8%	3.5%	4.0%	6.7%	0.2%
70歳以上	人数	301	220	47	6	9	15	4
	構成比	100.0%	73.1%	15.6%	2.0%	3.0%	5.0%	1.3%
無回答	人数	28	14	6	2	2	1	3
	構成比	100.0%	50.0%	21.4%	7.1%	7.1%	3.6%	10.7%

## 地区別クロス表

地区別に見ると、最も多い回答は、研究学園地区で「当分の間住み続けたい」、それ以外の地区で「ずっと住み続けたい」となっています。「ずっと住み続けたい」及び「当分の間住み続けたい」を合わせた割合が最も高いのは豊里地区であり、最も低いのは茎崎地区です。

注: 白文字 =1位 黒文字 =2位

区分		合計	ずっと住み続けたい	当分の間住み続けたい	市内の他の地域へ移りたい	他市町村へ移りたい	わからない	無回答
合計	人数	2,960	1,419	1,006	89	153	283	10
	構成比	100.0%	47.9%	34.0%	3.0%	5.2%	9.6%	0.3%
筑波地区	人数	287	186	57	17	3	22	2
	構成比	100.0%	64.8%	19.9%	5.9%	1.0%	7.7%	0.7%
大穂地区	人数	189	122	37	4	8	18	0
	構成比	100.0%	64.6%	19.6%	2.1%	4.2%	9.5%	0.0%
豊里地区	人数	224	144	53	3	6	16	2
	構成比	100.0%	64.3%	23.7%	1.3%	2.7%	7.1%	0.9%
谷田部地区	人数	527	293	165	18	16	35	0
	構成比	100.0%	55.6%	31.3%	3.4%	3.0%	6.6%	0.0%
桜地区	人数	269	149	76	7	7	30	0
	構成比	100.0%	55.4%	28.3%	2.6%	2.6%	11.2%	0.0%
茎崎地区	人数	336	142	104	10	35	44	1
	構成比	100.0%	42.3%	31.0%	3.0%	10.4%	13.1%	0.3%
研究学園地区	人数	905	263	454	22	66	99	1
	構成比	100.0%	29.1%	50.2%	2.4%	7.3%	10.9%	0.1%
TX沿線地区	人数	125	66	42	2	5	10	0
	構成比	100.0%	52.8%	33.6%	1.6%	4.0%	8.0%	0.0%
無回答	人数	98	54	18	6	7	9	4
	構成比	100.0%	55.1%	18.4%	6.1%	7.1%	9.2%	4.1%

## 男女別クロス表

性別に見ると、最も多い回答は、ともに「ずっと住みたい」となっています。

注: 白文字 =1位 黒文字 =2位

区分		合計	ずっと住 み続けた い	当分の間 住み続け たい	市内の他 の地域へ 移りたい	他市町村 へ移りた い	わからな い	無回答
合計	人数	2,960	1,419	1,006	89	153	283	10
	構成比	100.0%	47.9%	34.0%	3.0%	5.2%	9.6%	0.3%
男性	人数	1,230	596	422	42	57	111	2
	構成比	100.0%	48.5%	34.3%	3.4%	4.6%	9.0%	0.2%
女性	人数	1,704	809	579	46	94	171	5
	構成比	100.0%	47.5%	34.0%	2.7%	5.5%	10.0%	0.3%
無回答	人数	26	14	5	1	2	1	3
	構成比	100.0%	53.8%	19.2%	3.8%	7.7%	3.8%	11.5%

## 職業別クロス表

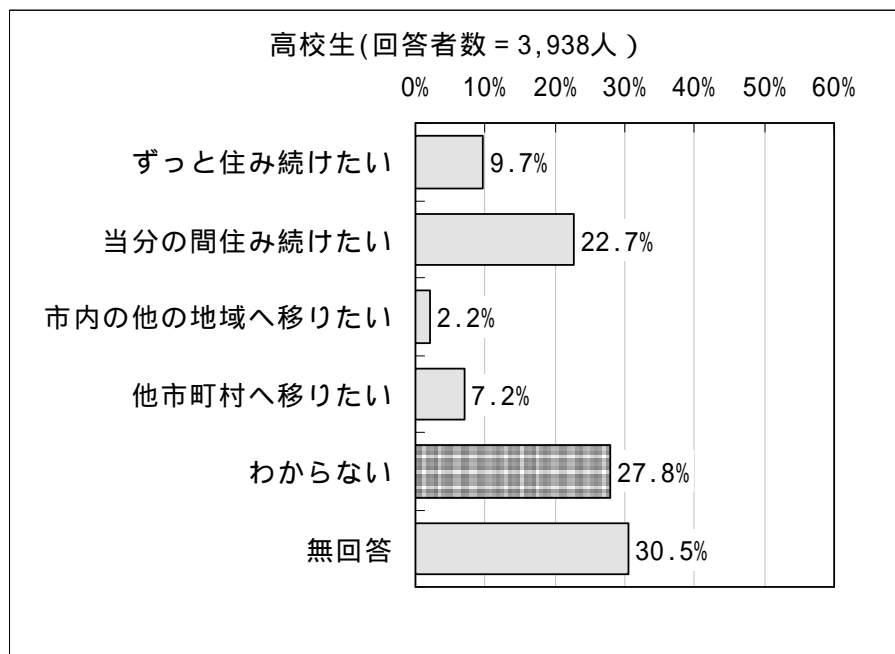
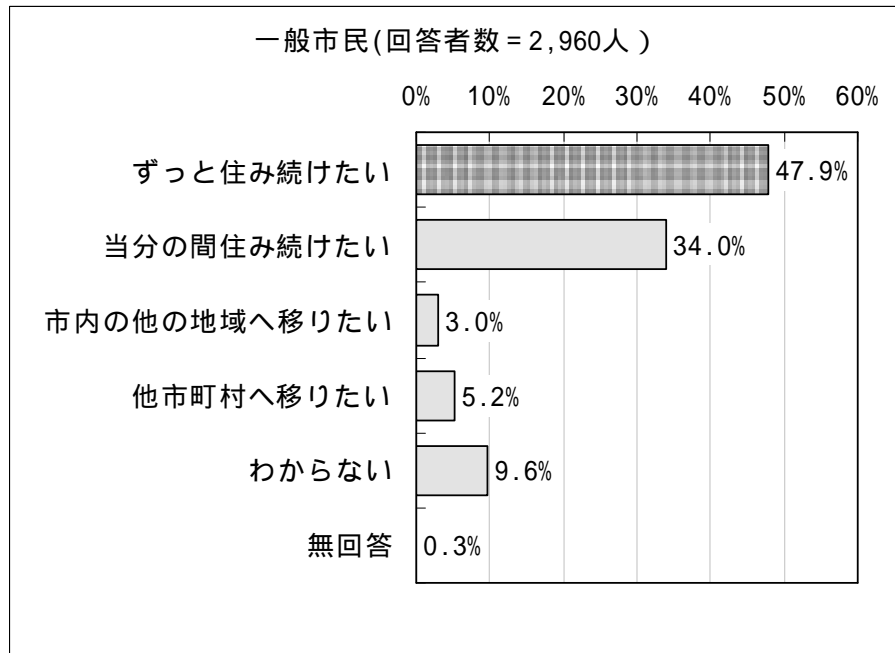
職業別に見ると、最も多い回答は、「学生」を除き「ずっと住みたい」となっています。

注: 白文字 =1位 黒文字 =2位

区分		合計	ずっと住 み続けた い	当分の間 住み続け たい	市内の他 の地域へ 移りたい	他市町村 へ移りた い	わからな い	無回答
合計	人数	2,960	1,419	1,006	89	153	283	10
	構成比	100.0%	47.9%	34.0%	3.0%	5.2%	9.6%	0.3%
会社員・公務員	人数	1,045	434	414	36	59	101	1
	構成比	100.0%	41.5%	39.6%	3.4%	5.6%	9.7%	0.1%
自営業	人数	203	135	41	5	3	19	0
	構成比	100.0%	66.5%	20.2%	2.5%	1.5%	9.4%	0.0%
農林業	人数	90	72	14	0	1	2	1
	構成比	100.0%	80.0%	15.6%	0.0%	1.1%	2.2%	1.1%
パート・アルバイトなど	人数	397	188	141	10	21	36	1
	構成比	100.0%	47.4%	35.5%	2.5%	5.3%	9.1%	0.3%
専業主婦(主夫)	人数	573	263	206	13	27	63	1
	構成比	100.0%	45.9%	36.0%	2.3%	4.7%	11.0%	0.2%
学生	人数	94	14	51	3	13	13	0
	構成比	100.0%	14.9%	54.3%	3.2%	13.8%	13.8%	0.0%
無職	人数	378	235	80	16	17	28	2
	構成比	100.0%	62.2%	21.2%	4.2%	4.5%	7.4%	0.5%
その他	人数	141	57	51	6	9	18	0
	構成比	100.0%	40.4%	36.2%	4.3%	6.4%	12.8%	0.0%
無回答	人数	39	21	8	0	3	3	4
	構成比	100.0%	53.8%	20.5%	0.0%	7.7%	7.7%	10.3%

## 高校生アンケートとの比較

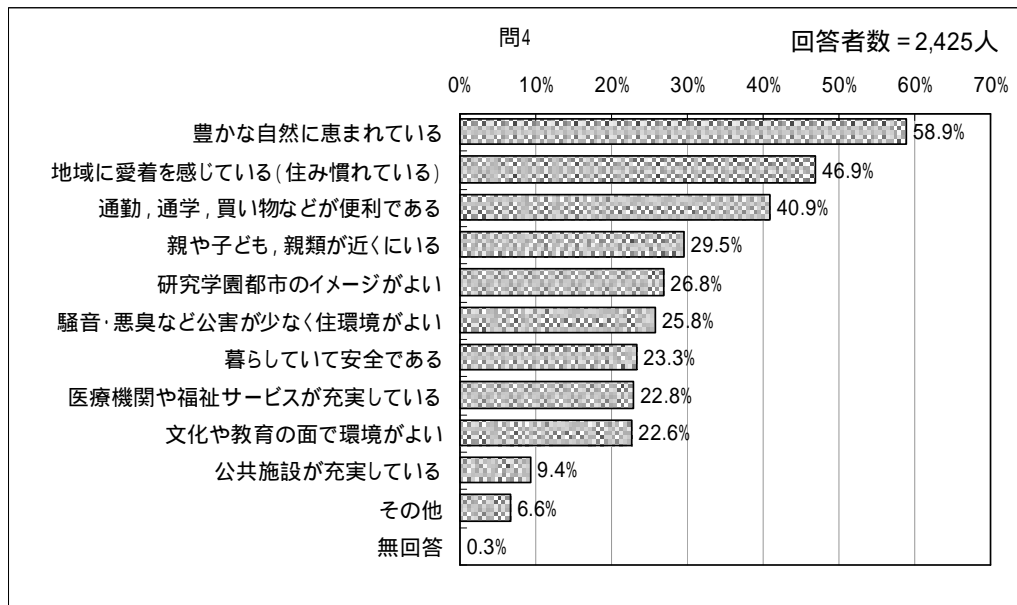
最も多い回答は、一般市民が「ずっと住みたい」であるのに対して、高校生は「わからない」となっています。



【問3で「1.ずっと住みたい」「2.当分の間住みたい」とお答えの方にお聞きします】  
 問4 住みたい主な理由は何ですか。 ( はあてはまるものすべて )

1. 豊かな自然に恵まれている
2. 通勤，通学，買い物などが便利である
3. 研究学園都市のイメージがよい
4. 地域に愛着を感じている（住み慣れている）
5. 文化や教育の面で環境がよい
6. 医療機関や福祉サービスが充実している
7. 騒音・悪臭など公害が少なく住環境がよい
8. 公共施設が充実している
9. 親や子ども，親類が近くにいる
10. 暮らしていて安全である
11. その他 ( )

つくば市に住みたい理由として「豊かな自然に恵まれている」と答えた人が58.9%と最も多く，次いで「地域に愛着を感じている（住み慣れている）」が46.9%となっています。



### 平成21年3月に実施した市民意識調査と比較して

「住みたい理由」について(記述式のため，実数で集計)

- |    |                  |     |
|----|------------------|-----|
| 1位 | 生まれた所又は長年住んでいるから | 79人 |
| 2位 | 持ち家がある           | 63人 |
| 3位 | 自然環境に恵まれている      | 60人 |

今回1位だった「豊かな自然～」は前回は3位でした。記述式では，持ち家があることや地域への愛着が重視されていることが読み取れました。

## 年齢別クロス表

年齢別に見ると、最も多い回答は、すべての年代で「豊かな自然に恵まれている」となっていますが、2番目に多い回答として、40歳代以下が「通勤、通学、買い物などが便利である」であるのに対して、50歳代以上が「地域に愛着を感じている（住み慣れている）」となっている点が特徴として挙げられます。

注: 白文字 =1位 黒文字 =2位

区分	合計	注: 白文字 =1位 黒文字 =2位												
		豊かな自然に恵まれている	通勤、通学、買い物などが便利である	研究学園都市のイメージがよい	地域に愛着を感じている(住み慣れている)	文化や教育の面で環境がよい	医療機関や福祉サービスが充実している	騒音・悪臭など公害が少なく住環境がよい	公共施設が充実している	親や子ども、親類が近くにいる	暮らしていて安全である	その他	無回答	
合計	人数	2,425	1,428	992	650	1,137	548	554	626	228	715	564	159	7
	構成比	100.0%	58.9%	40.9%	26.8%	46.9%	22.6%	22.8%	25.8%	9.4%	29.5%	23.3%	6.6%	0.3%
20～29歳	人数	267	158	134	58	119	45	33	63	22	83	45	21	1
	構成比	100.0%	59.2%	50.2%	21.7%	44.6%	16.9%	12.4%	23.6%	8.2%	31.1%	16.9%	7.9%	0.4%
30～39歳	人数	503	283	268	120	186	134	89	119	43	157	82	32	1
	構成比	100.0%	56.3%	53.3%	23.9%	37.0%	26.6%	17.7%	23.7%	8.5%	31.2%	16.3%	6.4%	0.2%
40～49歳	人数	442	271	224	136	173	138	88	113	47	106	95	24	0
	構成比	100.0%	61.3%	50.7%	30.8%	39.1%	31.2%	19.9%	25.6%	10.6%	24.0%	21.5%	5.4%	0.0%
50～59歳	人数	482	277	173	142	247	91	121	126	47	143	114	30	0
	構成比	100.0%	57.5%	35.9%	29.5%	51.2%	18.9%	25.1%	26.1%	9.8%	29.7%	23.7%	6.2%	0.0%
60～69歳	人数	444	267	130	120	262	92	128	130	42	132	143	31	2
	構成比	100.0%	60.1%	29.3%	27.0%	59.0%	20.7%	28.8%	29.3%	9.5%	29.7%	32.2%	7.0%	0.5%
70歳以上	人数	267	161	59	71	144	45	91	70	25	88	81	20	3
	構成比	100.0%	60.3%	22.1%	26.6%	53.9%	16.9%	34.1%	26.2%	9.4%	33.0%	30.3%	7.5%	1.1%
無回答	人数	20	11	4	3	6	3	4	5	2	6	4	1	0
	構成比	100.0%	55.0%	20.0%	15.0%	30.0%	15.0%	20.0%	25.0%	10.0%	30.0%	20.0%	5.0%	0.0%

## 地区別クロス表

地区別に見ると、最も多い回答は、筑波地区、豊里地区、荃崎地区、研究学園地区、TX沿線地区では「豊かな自然に恵まれている」となっています。また、大穂地区、谷田部地区、桜地区で「地域に愛着を感じている」が最も多くなっています。

注: 白文字 =1位 黒文字 =2位

区分	合計	注: 白文字 =1位 黒文字 =2位												
		豊かな自然に恵まれている	通勤、通学、買い物などが便利である	研究学園都市のイメージがよい	地域に愛着を感じている(住み慣れている)	文化や教育の面で環境がよい	医療機関や福祉サービスが充実している	騒音・悪臭など公害が少なく住環境がよい	公共施設が充実している	親や子ども、親類が近くにいる	暮らしていて安全である	その他	無回答	
合計	人数	2,425	1,428	992	650	1,137	548	554	626	228	715	564	159	7
	構成比	100.0%	58.9%	40.9%	26.8%	46.9%	22.6%	22.8%	25.8%	9.4%	29.5%	23.3%	6.6%	0.3%
筑波地区	人数	243	154	36	40	143	20	47	60	6	108	71	19	1
	構成比	100.0%	63.4%	14.8%	16.5%	58.8%	8.2%	19.3%	24.7%	2.5%	44.4%	29.2%	7.8%	0.4%
大穂地区	人数	159	83	62	37	85	17	43	30	19	64	30	18	1
	構成比	100.0%	52.2%	39.0%	23.3%	53.5%	10.7%	27.0%	18.9%	11.9%	40.3%	18.9%	11.3%	0.6%
豊里地区	人数	197	125	60	51	119	32	61	39	11	86	57	13	1
	構成比	100.0%	63.5%	30.5%	25.9%	60.4%	16.2%	31.0%	19.8%	5.6%	43.7%	28.9%	6.6%	0.5%
谷田部地区	人数	458	235	185	129	246	99	132	104	43	164	112	28	2
	構成比	100.0%	51.3%	40.4%	28.2%	53.7%	21.6%	28.8%	22.7%	9.4%	35.8%	24.5%	6.1%	0.4%
桜地区	人数	225	129	81	76	133	60	62	58	28	61	52	12	1
	構成比	100.0%	57.3%	36.0%	33.8%	59.1%	26.7%	27.6%	25.8%	12.4%	27.1%	23.1%	5.3%	0.4%
荃崎地区	人数	246	144	70	59	117	31	45	90	14	76	71	23	0
	構成比	100.0%	58.5%	28.5%	24.0%	47.6%	12.6%	18.3%	36.6%	5.7%	30.9%	28.9%	9.3%	0.0%
研究学園地区	人数	717	454	420	210	221	256	132	193	90	114	135	36	1
	構成比	100.0%	63.3%	58.6%	29.3%	30.8%	35.7%	18.4%	26.9%	12.6%	15.9%	18.8%	5.0%	0.1%
TX沿線地区	人数	108	70	56	37	39	22	17	34	12	17	22	7	0
	構成比	100.0%	64.8%	51.9%	34.3%	36.1%	20.4%	15.7%	31.5%	11.1%	15.7%	20.4%	6.5%	0.0%
無回答	人数	72	34	22	11	34	11	15	18	5	25	14	3	0
	構成比	100.0%	47.2%	30.6%	15.3%	47.2%	15.3%	20.8%	25.0%	6.9%	34.7%	19.4%	4.2%	0.0%



## 男女別クロス表

性別に見ると，最も多い回答は，ともに「豊かな自然に恵まれている」となっています。

注: 白文字 =1位 黒文字 =2位

区分	合計	豊かな自然に恵まれている	通勤，通学，買い物などが便利である	研究学園都市のイメージがよい	地域に愛着を感じている(住み慣れている)	文化や教育の面がよい	医療機関や福祉サービスが充実している	騒音・悪臭など公害が少なく住環境がよい	公共施設が充実している	親や子ども，親類が近くにいる	暮らしていて安全である	その他	無回答
		人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
合計	2,425	1,428	992	650	1,137	548	554	626	228	715	564	159	7
		58.9%	40.9%	26.8%	46.9%	22.6%	22.8%	25.8%	9.4%	29.5%	23.3%	6.6%	0.3%
男性	1,230	581	407	299	468	209	235	251	91	287	211	78	3
		47.2%	33.1%	24.3%	38.0%	17.0%	19.1%	20.4%	7.4%	23.3%	17.2%	6.3%	0.2%
女性	1,704	836	581	348	663	336	316	370	135	422	348	81	4
		49.1%	34.1%	20.4%	38.9%	19.7%	18.5%	21.7%	7.9%	24.8%	20.4%	4.8%	0.2%
無回答	26	11	4	3	6	3	3	5	2	6	5	0	0
		42.3%	15.4%	11.5%	23.1%	11.5%	11.5%	19.2%	7.7%	23.1%	19.2%	0.0%	0.0%

## 職業別クロス表

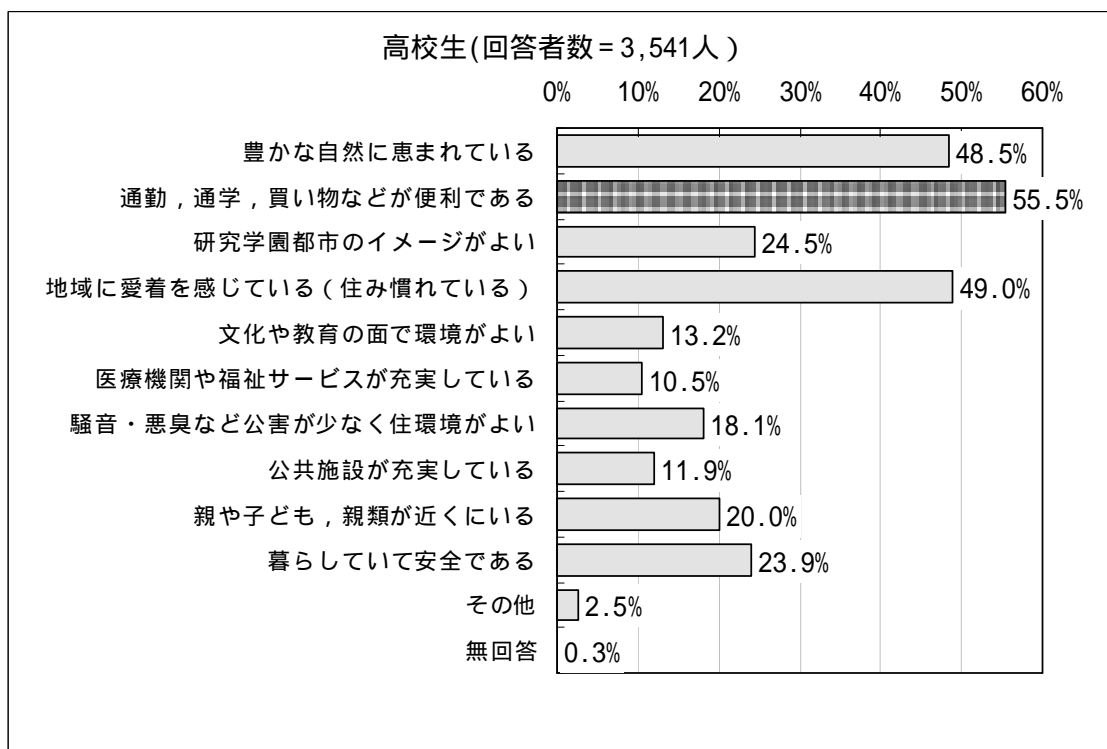
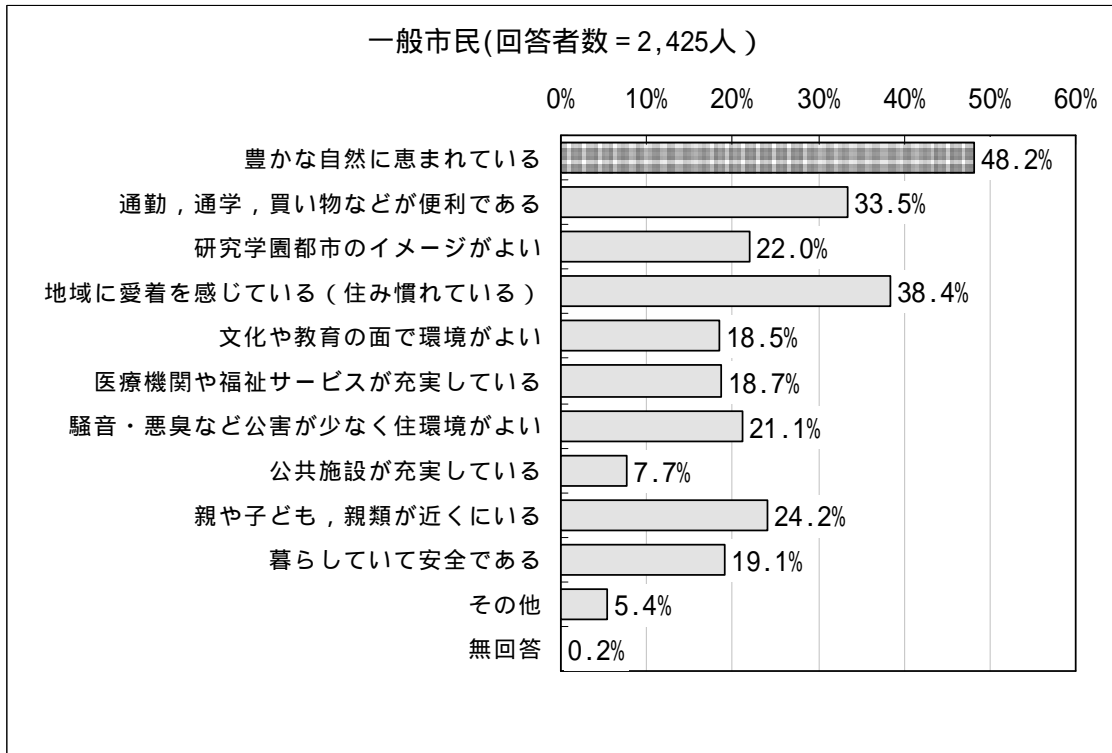
職業別に見ると，最も多い回答は，農林業，自営業は「地域に愛着を感じている(住み慣れている)」，それ以外の職業の方は「豊かな自然に恵まれている」(学生のみ，「通勤・通学，買い物などに恵まれている」も同位)が最も多くなっています。

注: 白文字 =1位 黒文字 =2位

区分	合計	豊かな自然に恵まれている	通勤，通学，買い物などが便利である	研究学園都市のイメージがよい	地域に愛着を感じている(住み慣れている)	文化や教育の面がよい	医療機関や福祉サービスが充実している	騒音・悪臭など公害が少なく住環境がよい	公共施設が充実している	親や子ども，親類が近くにいる	暮らしていて安全である	その他	無回答
		人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
合計	2,425	1,428	992	650	1,137	548	554	626	228	715	564	159	7
		58.9%	40.9%	26.8%	46.9%	22.6%	22.8%	25.8%	9.4%	29.5%	23.3%	6.6%	0.3%
会社員・公務員	1,045	485	410	244	351	187	170	214	75	256	149	58	0
		46.4%	39.2%	23.3%	33.6%	17.9%	16.3%	20.5%	7.2%	24.5%	14.3%	5.6%	0.0%
自営業	203	104	55	46	104	36	50	31	19	63	53	10	0
		51.2%	27.1%	22.7%	51.2%	17.7%	24.6%	15.3%	9.4%	31.0%	26.1%	4.9%	0.0%
農林業	90	47	22	15	60	13	33	16	5	33	27	12	1
		52.2%	24.4%	16.7%	66.7%	14.4%	36.7%	17.8%	5.6%	36.7%	30.0%	13.3%	1.1%
パート・アルバイトなど	397	191	139	85	173	66	61	96	29	106	79	20	1
		48.1%	35.0%	21.4%	43.6%	16.6%	15.4%	24.2%	7.3%	26.7%	19.9%	5.0%	0.3%
専業主婦(主夫)	573	302	191	123	199	147	111	133	48	114	130	22	0
		52.7%	33.3%	21.5%	34.7%	25.7%	19.4%	23.2%	8.4%	19.9%	22.7%	3.8%	0.0%
学生	94	34	34	13	30	16	4	12	6	10	11	4	1
		36.2%	36.2%	13.8%	31.9%	17.0%	4.3%	12.8%	6.4%	10.6%	11.7%	4.3%	1.1%
無職	378	182	79	82	160	49	89	92	30	100	88	25	4
		48.1%	20.9%	21.7%	42.3%	13.0%	23.5%	24.3%	7.9%	26.5%	23.3%	6.6%	1.1%
その他	141	66	55	35	49	28	29	23	12	23	22	6	0
		46.8%	39.0%	24.8%	34.8%	19.9%	20.6%	16.3%	8.5%	16.3%	15.6%	4.3%	0.0%
無回答	39	17	7	7	11	6	7	9	4	10	5	2	0
		43.6%	17.9%	17.9%	28.2%	15.4%	17.9%	23.1%	10.3%	25.6%	12.8%	5.1%	0.0%

## 高校生アンケートとの比較

最も多い回答は、一般市民は「豊かな自然に恵まれている」であるのに対して、高校生は「通勤、通学、買い物などが便利である」となっています。また、「地域に愛着を感じている」については、高校生の方が11ポイント高くなっているのが特徴です。



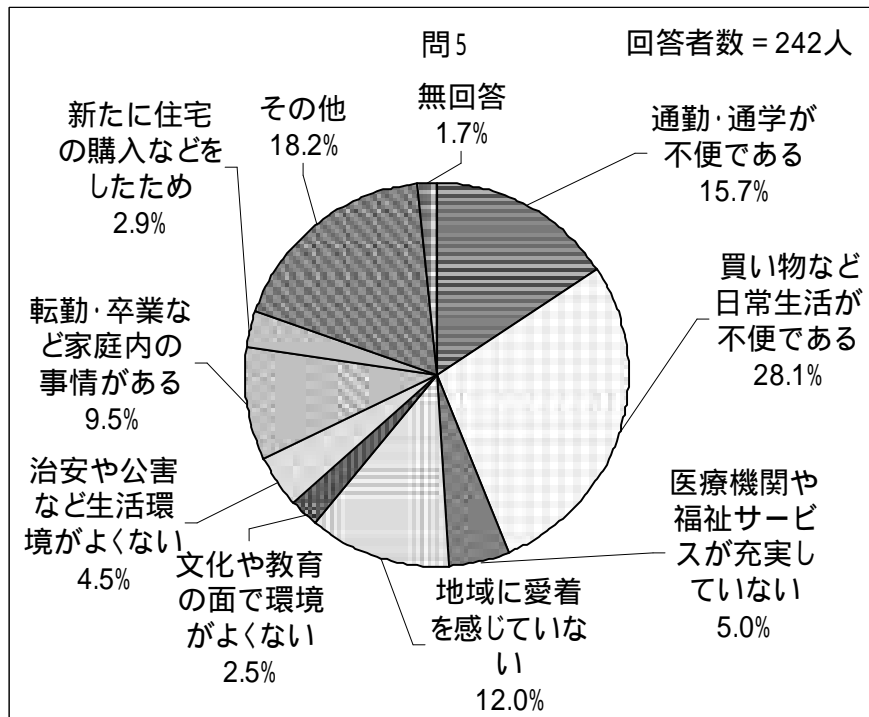
【問3で「3.市内の他の地域へ移りたい」「4.他市町村へ移りたい」とお答えの方にお聞きします】

問5 移転・転出したい主な理由は何ですか。

( は1つ)

1. 通勤・通学が不便である
2. 買い物など日常生活が不便である
3. 医療機関や福祉サービスが充実していない
4. 地域に愛着を感じていない
5. 文化や教育の面で環境がよくない
6. 治安や公害など生活環境がよくない
7. 転勤・卒業など家庭内の事情がある
8. 新たに住宅の購入などをしたため
9. その他( )

つくば市から移転・転出したい理由として「買い物など日常生活が不便である」と答えた人が28.1%と最も多く、次いで「その他」が18.2%、「通勤・通学が不便である」が15.7%となっています。



## 年齢別クロス表

年齢別に見ると、最も多い回答は、20歳代が「転勤・卒業など家庭内の事情があるため」、30歳代が「その他」、40歳代が「通勤・通学不便である」、「買い物などの日常生活が不便である」、「地域に愛着を感じていない」、50歳代以上が「買い物など日常生活が不便である」となっています。

注: 白文字 =1位 黒文字 =2位

区分		合計	通勤・通学が不便である	買い物など日常生活が不便である	医療機関や福祉サービスが充実していない	地域に愛着を感じていない	文化や教育の面で環境がよくない	治安や公害など生活環境がよくない	転勤・卒業など家庭内の事情がある	新たに住宅の購入などをしたため	その他	無回答
合計	人数	242	38	68	12	29	6	11	23	7	44	4
	構成比	100.0%	15.7%	28.1%	5.0%	12.0%	2.5%	4.5%	9.5%	2.9%	18.2%	1.7%
20～29歳	人数	41	8	8	1	5	2	3	10	0	4	0
	構成比	100.0%	19.5%	19.5%	2.4%	12.2%	4.9%	7.3%	24.4%	0.0%	9.8%	0.0%
30～39歳	人数	51	10	4	1	8	2	2	7	2	14	1
	構成比	100.0%	19.6%	7.8%	2.0%	15.7%	3.9%	3.9%	13.7%	3.9%	27.5%	2.0%
40～49歳	人数	52	11	11	1	11	1	3	3	1	10	0
	構成比	100.0%	21.2%	21.2%	1.9%	21.2%	1.9%	5.8%	5.8%	1.9%	19.2%	0.0%
50～59歳	人数	40	9	10	4	3	0	1	3	1	9	0
	構成比	100.0%	22.5%	25.0%	10.0%	7.5%	0.0%	2.5%	7.5%	2.5%	22.5%	0.0%
60～69歳	人数	39	0	22	5	1	1	1	0	3	4	2
	構成比	100.0%	0.0%	56.4%	12.8%	2.6%	2.6%	2.6%	0.0%	7.7%	10.3%	5.1%
70歳以上	人数	15	0	12	0	0	0	0	0	0	2	1
	構成比	100.0%	0.0%	80.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	13.3%	6.7%
無回答	人数	4	0	1	0	1	0	1	0	0	1	0
	構成比	100.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%

## 地区別クロス表

地区別に見ると、最も多い回答は、筑波地区は「通勤・通学が不便である」、研究学園地区は「転勤・卒業など家庭内の事情がある」、TX沿線地区は「地域に愛着を感じていない」「その他」、それ以外の地区は「買い物など日常生活が不便である」となっています。

注: 白文字 =1位 黒文字 =2位

区分		合計	通勤・通学が不便である	買い物など日常生活が不便である	医療機関や福祉サービスが充実していない	地域に愛着を感じていない	文化や教育の面で環境がよくない	治安や公害など生活環境がよくない	転勤・卒業など家庭内の事情がある	新たに住宅の購入などをしたため	その他	無回答
合計	人数	242	38	68	12	29	6	11	23	7	44	4
	構成比	100.0%	15.7%	28.1%	5.0%	12.0%	2.5%	4.5%	9.5%	2.9%	18.2%	1.7%
筑波地区	人数	20	7	6	1	1	0	1	0	1	3	0
	構成比	100.0%	35.0%	30.0%	5.0%	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	5.0%	15.0%	0.0%
大穂地区	人数	12	1	5	0	2	1	1	0	0	2	0
	構成比	100.0%	8.3%	41.7%	0.0%	16.7%	8.3%	8.3%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%
豊里地区	人数	9	2	3	1	0	0	0	0	0	2	1
	構成比	100.0%	22.2%	33.3%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	22.2%	11.1%
谷田部地区	人数	34	2	17	3	2	1	2	0	0	7	0
	構成比	100.0%	5.9%	50.0%	8.8%	5.9%	2.9%	5.9%	0.0%	0.0%	20.6%	0.0%
桜地区	人数	14	3	5	0	0	0	0	1	1	4	0
	構成比	100.0%	21.4%	35.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	7.1%	28.6%	0.0%
荃崎地区	人数	45	9	14	4	3	2	1	0	1	11	0
	構成比	100.0%	20.0%	31.1%	8.9%	6.7%	4.4%	2.2%	0.0%	2.2%	24.4%	0.0%
研究学園地区	人数	88	13	12	2	17	2	5	21	4	11	1
	構成比	100.0%	14.8%	13.6%	2.3%	19.3%	2.3%	5.7%	23.9%	4.5%	12.5%	1.1%
TX沿線地区	人数	7	0	1	0	3	0	0	0	0	3	0
	構成比	100.0%	0.0%	14.3%	0.0%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	42.9%	0.0%
無回答	人数	13	1	5	1	1	0	1	1	0	1	2
	構成比	100.0%	7.7%	38.5%	7.7%	7.7%	0.0%	7.7%	7.7%	0.0%	7.7%	15.4%

## 男女別クロス表

性別で見ると，最も多い回答は，ともに「買い物など日常生活が不便である」となっています。

注: 白文字 =1位 黒文字 =2位

区分		合計	通勤・通学が不便である	買い物など日常生活が不便である	医療機関や福祉サービスが充実していない	地域に愛着を感じていない	文化や教育の面で環境がよくない	治安や公害など生活環境がよくない	転勤・卒業など家庭内の事情がある	新たに住宅の購入などをしたため	その他	無回答
合計	人数	242	38	68	12	29	6	11	23	7	44	4
	構成比	100.0%	15.7%	28.1%	5.0%	12.0%	2.5%	4.5%	9.5%	2.9%	18.2%	1.7%
男性	人数	99	16	26	5	11	1	3	14	3	17	3
	構成比	100.0%	16.2%	26.3%	5.1%	11.1%	1.0%	3.0%	14.1%	3.0%	17.2%	3.0%
女性	人数	140	22	42	7	17	5	7	9	4	26	1
	構成比	100.0%	15.7%	30.0%	5.0%	12.1%	3.6%	5.0%	6.4%	2.9%	18.6%	0.7%
無回答	人数	3	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0
	構成比	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%

## 職業別クロス表

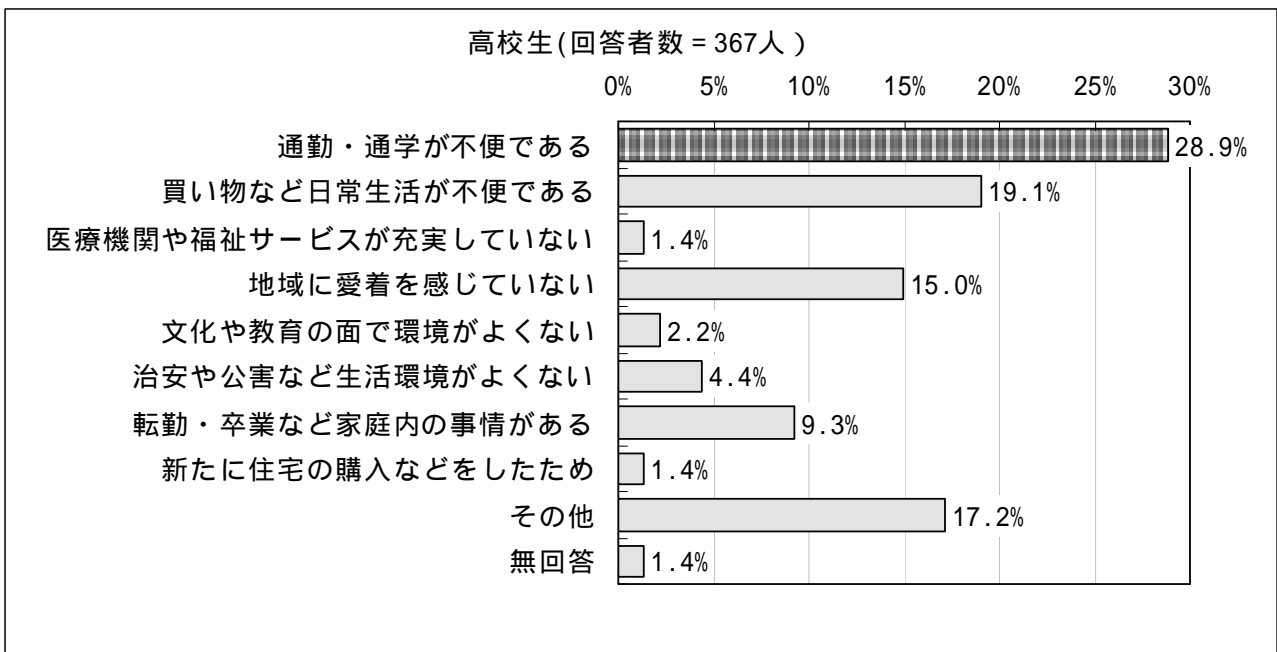
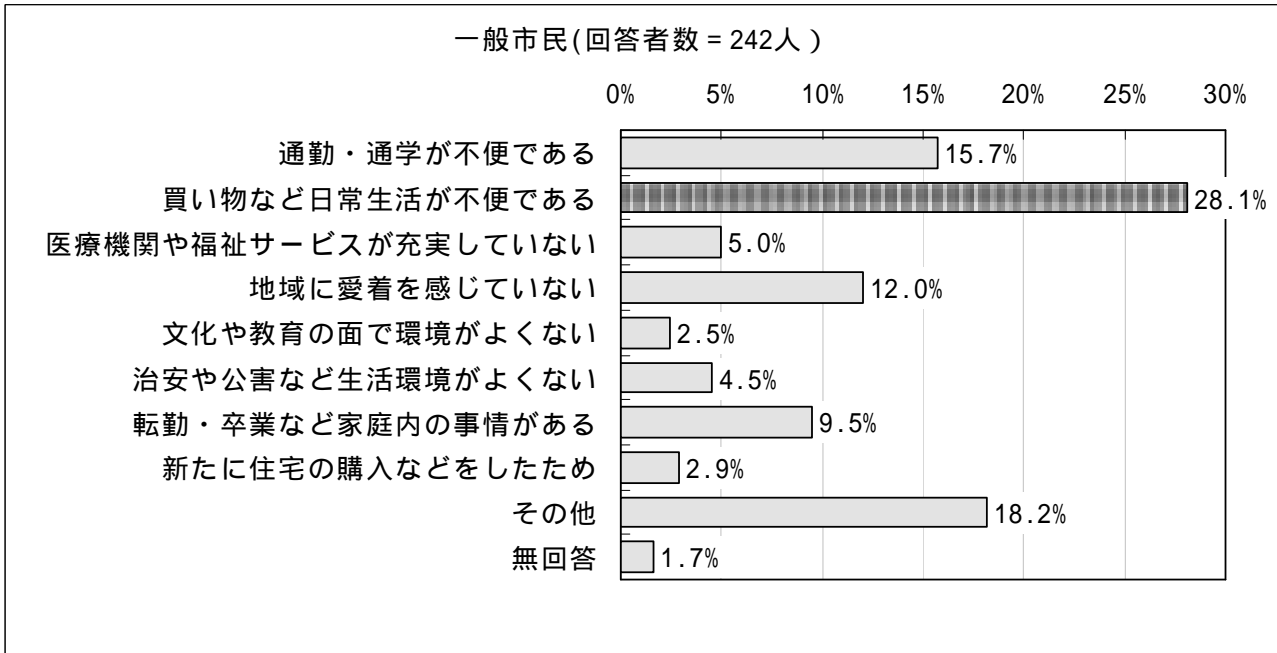
職業別に見ると，最も多い回答は，パート・アルバイト，専業主婦及び無職は「買い物などの日常生活が不便である」，学生は「転勤・卒業など家庭内の事情がある」，会社員・公務員及び自営業は「その他」となっています。

注: 白文字 =1位 黒文字 =2位

区分		合計	通勤・通学が不便である	買い物など日常生活が不便である	医療機関や福祉サービスが充実していない	地域に愛着を感じていない	文化や教育の面で環境がよくない	治安や公害など生活環境がよくない	転勤・卒業など家庭内の事情がある	新たに住宅の購入などをしたため	その他	無回答
合計	人数	242	38	68	12	29	6	11	23	7	44	4
	構成比	100.0%	15.7%	28.1%	5.0%	12.0%	2.5%	4.5%	9.5%	2.9%	18.2%	1.7%
会社員・公務員	人数	95	21	18	4	10	2	4	12	1	22	1
	構成比	100.0%	22.1%	18.9%	4.2%	10.5%	2.1%	4.2%	12.6%	1.1%	23.2%	1.1%
自営業	人数	8	1	1	1	0	0	1	0	0	3	1
	構成比	100.0%	12.5%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	37.5%	12.5%
農林業	人数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	構成比	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
パート・アルバイトなど	人数	31	5	10	2	4	1	0	3	2	4	0
	構成比	100.0%	16.1%	32.3%	6.5%	12.9%	3.2%	0.0%	9.7%	6.5%	12.9%	0.0%
専業主婦(主夫)	人数	40	3	16	3	5	2	2	0	1	8	0
	構成比	100.0%	7.5%	40.0%	7.5%	12.5%	5.0%	5.0%	0.0%	2.5%	20.0%	0.0%
学生	人数	16	2	2	0	4	0	1	6	1	0	0
	構成比	100.0%	12.5%	12.5%	0.0%	25.0%	0.0%	6.3%	37.5%	6.3%	0.0%	0.0%
無職	人数	33	4	16	2	0	1	2	0	2	5	1
	構成比	100.0%	12.1%	48.5%	6.1%	0.0%	3.0%	6.1%	0.0%	6.1%	15.2%	3.0%
その他	人数	15	2	4	0	5	0	0	2	0	2	0
	構成比	100.0%	13.3%	26.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	13.3%	0.0%	13.3%	0.0%
無回答	人数	3	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0
	構成比	100.0%	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

## 高校生アンケートとの比較

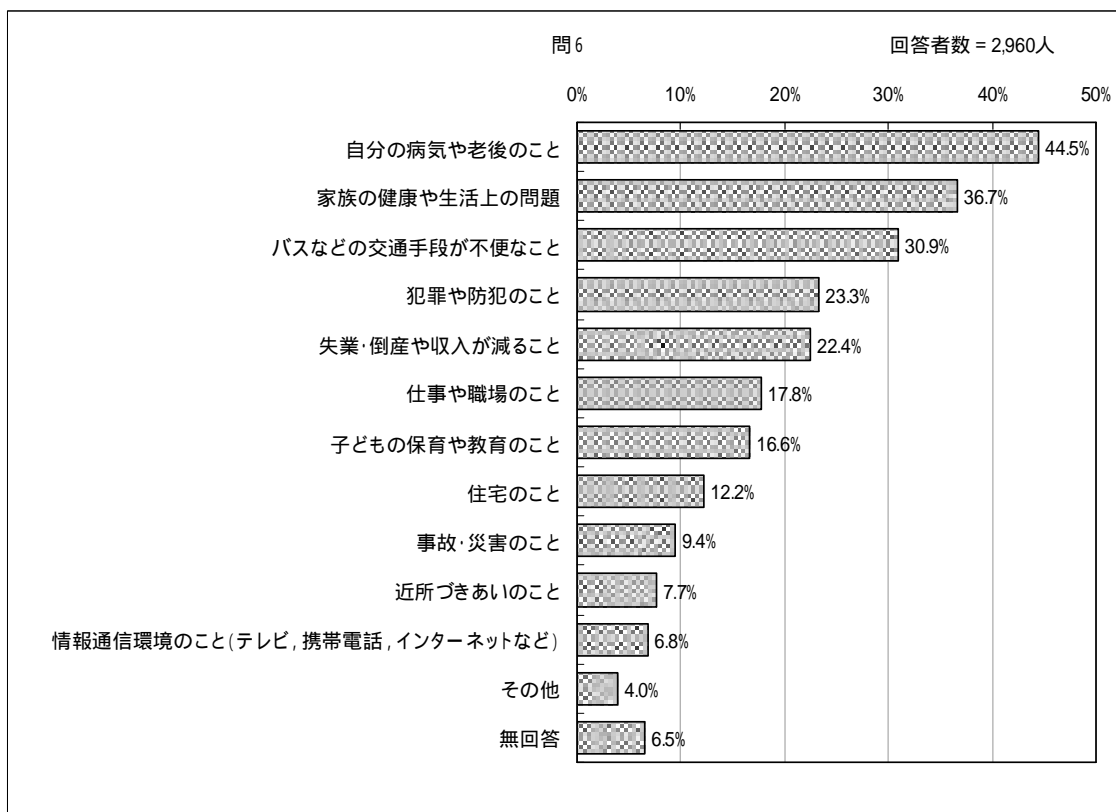
最も多い回答は、一般市民は、「買い物などの日常生活が不便である」であるのに対して、高校生は「通勤・通学が不便」となっています



問6 あなたは、近頃、ご自分やご家族のことで心配ごとや困っていることは何ですか。  
 ( はあてはまるものすべて )

- |                                     |
|-------------------------------------|
| 1. 自分の病気や老後のこと                      |
| 2. 家族の健康や生活上の問題                     |
| 3. 失業・倒産や収入が減ること                    |
| 4. 仕事や職場のこと                         |
| 5. バスなどの交通手段が不便なこと                  |
| 6. 子どもの保育や教育のこと                     |
| 7. 近所づきあいのこと                        |
| 8. 事故・災害のこと                         |
| 9. 犯罪や防犯のこと                         |
| 10. 情報通信環境のこと(テレビ, 携帯電話, インターネットなど) |
| 11. 住宅のこと                           |
| 12. その他 ( )                         |

心配ごとや困っていることとして「自分の病気や老後のこと」と答えた人が44.5%と最も多く、次いで「家族の健康や生活上の問題」が36.7%となっています。



## 年齢別クロス表

年齢別に見ると、最も多い回答は、30歳代以下が「家族の健康や生活上の問題」（30歳代は「子どもの保育や教育のこと」が同数）、40歳代以上が「自分の病気や老後のこと」となっています。

注: 白文字 =1位 黒文字 =2位

区分	合計	自分の病気や老後のこと	家族の健康や生活上の問題	失業・倒産や収入が減ること	仕事や職場のこと	バスなどの交通手段が不便なこと	子どもの保育や教育のこと	近所づきあいのこと	事故・災害のこと	犯罪や防犯のこと	情報通信環境のこと(テレビ、携帯電話、インターネットなど)	住宅のこと	その他	無回答
		人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数
合計	2,960	1,316	1,087	663	526	914	492	227	279	690	202	361	117	191
		44.5%	36.7%	22.4%	17.8%	30.9%	16.6%	7.7%	9.4%	23.3%	6.8%	12.2%	4.0%	6.5%
20～29歳	359	88	135	86	128	95	66	20	47	102	38	48	18	14
		24.5%	37.6%	24.0%	35.7%	26.5%	18.4%	5.6%	13.1%	28.4%	10.6%	13.4%	5.0%	3.9%
30～39歳	632	171	223	188	158	169	223	74	74	186	48	119	16	33
		27.1%	35.3%	29.7%	25.0%	26.7%	35.3%	11.7%	11.7%	29.4%	7.6%	18.8%	2.5%	5.2%
40～49歳	553	220	219	133	118	187	143	45	54	136	43	89	18	36
		39.8%	39.6%	24.1%	21.3%	33.8%	25.9%	8.1%	9.8%	24.6%	7.8%	16.1%	3.3%	6.5%
50～59歳	568	312	224	147	80	168	34	38	42	110	35	56	27	28
		54.9%	39.4%	25.9%	14.1%	29.6%	6.0%	6.7%	7.4%	19.4%	6.2%	9.9%	4.8%	4.9%
60～69歳	519	322	178	71	28	177	12	34	36	94	27	35	21	42
		62.0%	34.3%	13.7%	5.4%	34.1%	2.3%	6.6%	6.9%	18.1%	5.2%	6.7%	4.0%	8.1%
70歳以上	301	187	98	31	12	111	12	15	24	56	10	12	14	35
		62.1%	32.6%	10.3%	4.0%	36.9%	4.0%	5.0%	8.0%	18.6%	3.3%	4.0%	4.7%	11.6%
無回答	28	16	10	7	2	7	2	1	2	6	1	2	3	3
		57.1%	35.7%	25.0%	7.1%	25.0%	7.1%	3.6%	7.1%	21.4%	3.6%	7.1%	10.7%	10.7%

## 地区別クロス表

地区別に見ると、最も多い回答は、TX沿線地区を除き「自分の病気や老後のこと」となっています。TX沿線地区は「家族の健康や生活上の問題」が最も多くなっています。

注: 白文字 =1位 黒文字 =2位

区分	合計	自分の病気や老後のこと	家族の健康や生活上の問題	失業・倒産や収入が減ること	仕事や職場のこと	バスなどの交通手段が不便なこと	子どもの保育や教育のこと	近所づきあいのこと	事故・災害のこと	犯罪や防犯のこと	情報通信環境のこと(テレビ、携帯電話、インターネットなど)	住宅のこと	その他	無回答
		人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数
合計	2,960	1,316	1,087	663	526	914	492	227	279	690	202	361	117	191
		44.5%	36.7%	22.4%	17.8%	30.9%	16.6%	7.7%	9.4%	23.3%	6.8%	12.2%	4.0%	6.5%
筑波地区	287	146	116	69	55	96	32	18	30	42	42	22	14	23
		50.9%	40.4%	24.0%	19.2%	33.4%	11.1%	6.3%	10.5%	14.6%	14.6%	7.7%	4.9%	8.0%
大穂地区	189	93	75	56	36	57	32	14	21	36	10	24	10	10
		49.2%	39.7%	29.6%	19.0%	30.2%	16.9%	7.4%	11.1%	19.0%	5.3%	12.7%	5.3%	5.3%
豊里地区	224	101	88	69	40	61	40	20	13	45	16	15	7	17
		45.1%	39.3%	30.8%	17.9%	27.2%	17.9%	8.9%	5.8%	20.1%	7.1%	6.7%	3.1%	7.6%
谷田部地区	527	255	215	137	93	151	84	57	50	129	38	54	24	26
		48.4%	40.8%	26.0%	17.6%	28.7%	15.9%	10.8%	9.5%	24.5%	7.2%	10.2%	4.6%	4.9%
桜地区	269	119	88	52	44	100	47	17	23	60	12	19	4	21
		44.2%	32.7%	19.3%	16.4%	37.2%	17.5%	6.3%	8.6%	22.3%	4.5%	7.1%	1.5%	7.8%
荻崎地区	336	201	130	80	45	118	35	23	40	73	20	45	17	13
		59.8%	38.7%	23.8%	13.4%	35.1%	10.4%	6.8%	11.9%	21.7%	6.0%	13.4%	5.1%	3.9%
研究学園地区	905	299	287	145	173	275	179	54	84	242	52	165	30	67
		33.0%	31.7%	16.0%	19.1%	30.4%	19.8%	6.0%	9.3%	26.7%	5.7%	18.2%	3.3%	7.4%
TX沿線地区	125	44	51	30	24	28	34	13	10	39	5	9	6	8
		35.2%	40.8%	24.0%	19.2%	22.4%	27.2%	10.4%	8.0%	31.2%	4.0%	7.2%	4.8%	6.4%
無回答	98	58	37	25	16	28	9	11	8	24	7	8	5	6
		59.2%	37.8%	25.5%	16.3%	28.6%	9.2%	11.2%	8.2%	24.5%	7.1%	8.2%	5.1%	6.1%



## 男女別クロス表

性別で見ると、最も多い回答は、ともに「自分の病気や老後のこと」となっています。

注：白文字 =1位 黒文字 =2位

区分	合計	自分の病気や老後のこと	家族の健康や生活上の問題	失業・倒産や収入が減ること	仕事や職場のこと	バスなどの交通手段が不便なこと	子どもの保育や教育のこと	近所づきあいのこと	事故・災害のこと	犯罪や防犯のこと	情報通信環境のこと(テレビ、携帯電話、インターネットなど)	住宅のこと	その他	無回答
		人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数
合計	2,960	1,316	1,087	663	526	914	492	227	279	690	202	361	117	191
		44.5%	36.7%	22.4%	17.8%	30.9%	16.6%	7.7%	9.4%	23.3%	6.8%	12.2%	4.0%	6.5%
男性	1,230	551	431	303	253	353	159	95	115	273	97	131	49	77
		44.8%	35.0%	24.6%	20.6%	28.7%	12.9%	7.7%	9.3%	22.2%	7.9%	10.7%	4.0%	6.3%
女性	1,704	748	646	353	272	554	332	130	162	413	105	229	66	112
		43.9%	37.9%	20.7%	16.0%	32.5%	19.5%	7.6%	9.5%	24.2%	6.2%	13.4%	3.9%	6.6%
無回答	26	17	10	7	1	7	1	2	2	4	0	1	2	2
		65.4%	38.5%	26.9%	3.8%	26.9%	3.8%	7.7%	7.7%	15.4%	0.0%	3.8%	7.7%	7.7%

## 職業別クロス表

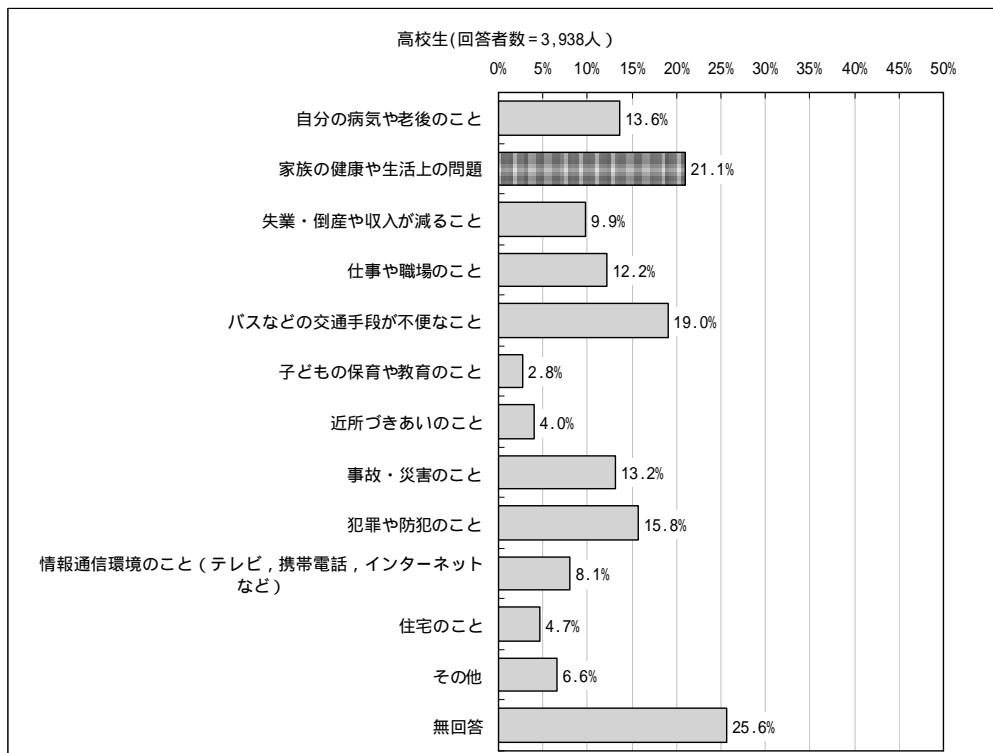
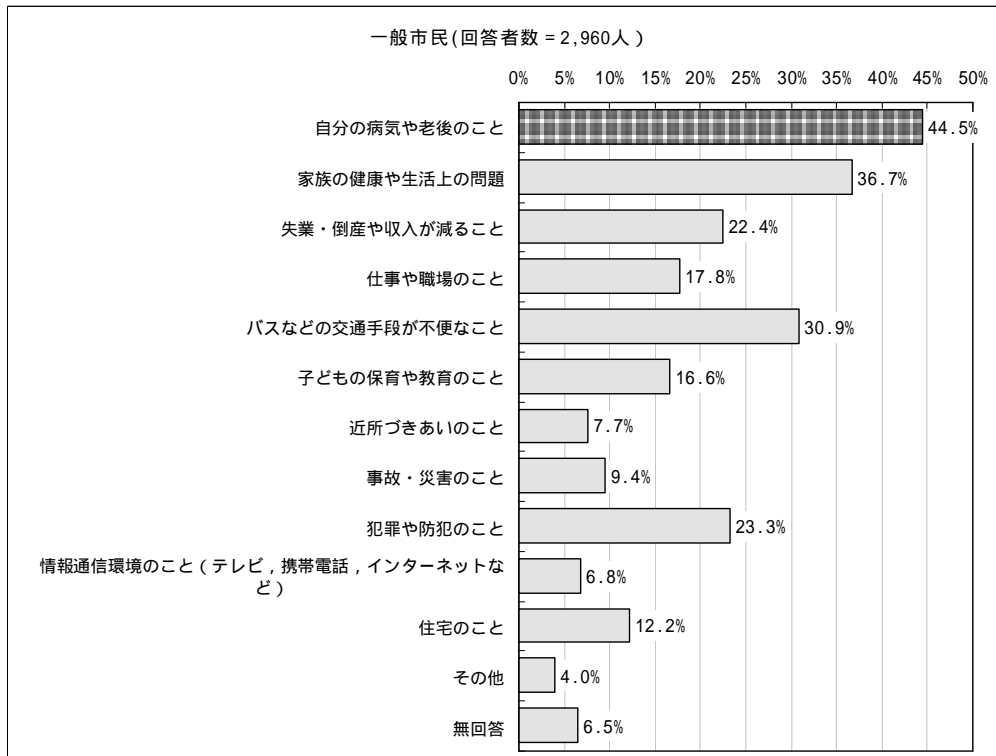
職業別に見ると、最も多い回答は、学生は「仕事や職場のこと」、それ以外の職業は「自分の病気や老後のこと」となっています。

注：白文字 =1位 黒文字 =2位

区分	合計	自分の病気や老後のこと	家族の健康や生活上の問題	失業・倒産や収入が減ること	仕事や職場のこと	バスなどの交通手段が不便なこと	子どもの保育や教育のこと	近所づきあいのこと	事故・災害のこと	犯罪や防犯のこと	情報通信環境のこと(テレビ、携帯電話、インターネットなど)	住宅のこと	その他	無回答
		人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数
合計	2,960	1,316	1,087	663	526	914	492	227	279	690	202	361	117	191
		44.5%	36.7%	22.4%	17.8%	30.9%	16.6%	7.7%	9.4%	23.3%	6.8%	12.2%	4.0%	6.5%
会社員・公務員	1,045	398	368	262	261	303	198	81	105	272	82	148	37	53
		38.1%	35.2%	25.1%	25.0%	29.0%	18.9%	7.8%	10.0%	26.0%	7.8%	14.2%	3.5%	5.1%
自営業	203	96	73	74	46	40	25	19	13	30	14	13	9	19
		47.3%	36.0%	36.5%	22.7%	19.7%	12.3%	9.4%	6.4%	14.8%	6.9%	6.4%	4.4%	9.4%
農林業	90	51	41	14	8	20	5	6	8	18	2	5	4	10
		56.7%	45.6%	15.6%	8.9%	22.2%	5.6%	6.7%	8.9%	20.0%	2.2%	5.6%	4.4%	11.1%
パート・アルバイトなど	397	181	165	108	74	132	75	35	33	79	25	66	11	22
		45.6%	41.6%	27.2%	18.6%	33.2%	18.9%	8.8%	8.3%	19.9%	6.3%	16.6%	2.8%	5.5%
専業主婦(主夫)	573	252	211	102	36	193	145	48	55	142	29	79	26	43
		44.0%	36.8%	17.8%	6.3%	33.7%	25.3%	8.4%	9.6%	24.8%	5.1%	13.8%	4.5%	7.5%
学生	94	15	31	15	33	28	0	1	9	26	10	6	5	5
		16.0%	33.0%	16.0%	35.1%	29.8%	0.0%	1.1%	9.6%	27.7%	10.6%	6.4%	5.3%	5.3%
無職	378	243	128	55	27	144	13	24	36	69	21	26	14	27
		64.3%	33.9%	14.6%	7.1%	38.1%	3.4%	6.3%	9.5%	18.3%	5.6%	6.9%	3.7%	7.1%
その他	141	61	55	24	38	44	26	10	16	47	18	15	9	5
		43.3%	39.0%	17.0%	27.0%	31.2%	18.4%	7.1%	11.3%	33.3%	12.8%	10.6%	6.4%	3.5%
無回答	39	19	15	9	3	10	5	3	4	7	1	3	2	7
		48.7%	38.5%	23.1%	7.7%	25.6%	12.8%	7.7%	10.3%	17.9%	2.6%	7.7%	5.1%	17.9%

## 高校生アンケートとの比較

最も多い回答は、一般市民は「自分の病気や老後のこと」であるのに対して、高校生は「家族の健康や生活上の問題」となっています。

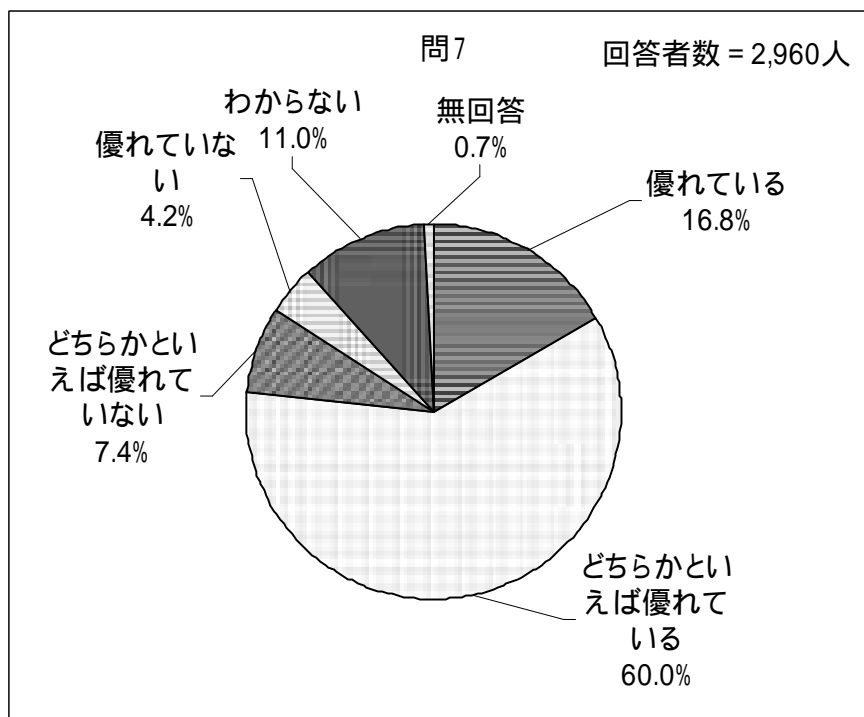


問7 あなたは、つくば市の景観をどう思いますか。

( は1つ)

- |                   |           |
|-------------------|-----------|
| 1. 優れている          | 4. 優れていない |
| 2. どちらかといえば優れている  | 5. わからない  |
| 3. どちらかといえば優れていない |           |

つくば市の景観について「どちらかといえば優れている」と答えた人が 60.0%と最も多く、次いで「優れている」が 16.8%となっています。



## 年齢別クロス表

年齢別に見ると、最も多い回答は、すべての年代で「どちらかといえば優れている」となっています。「優れている」及び「どちらかといえば優れている」を合わせた割合が最も高いのは60歳代で、最も低いのは30歳代及び40歳代です。

注: 白文字 =1位 黒文字 =2位

区分		合計	優れている	どちらか といえば 優れている	どちらか といえば 優れてい ない	優れてい ない	わからな い	無回答
合計	人数	2,960	496	1,776	219	123	325	21
	構成比	100.0%	16.8%	60.0%	7.4%	4.2%	11.0%	0.7%
20～29歳	人数	359	69	208	30	21	31	0
	構成比	100.0%	19.2%	57.9%	8.4%	5.8%	8.6%	0.0%
30～39歳	人数	632	107	374	55	24	71	1
	構成比	100.0%	16.9%	59.2%	8.7%	3.8%	11.2%	0.2%
40～49歳	人数	553	94	327	43	27	59	3
	構成比	100.0%	17.0%	59.1%	7.8%	4.9%	10.7%	0.5%
50～59歳	人数	568	75	367	46	26	53	1
	構成比	100.0%	13.2%	64.6%	8.1%	4.6%	9.3%	0.2%
60～69歳	人数	519	86	319	34	13	61	6
	構成比	100.0%	16.6%	61.5%	6.6%	2.5%	11.8%	1.2%
70歳以上	人数	301	64	166	8	11	45	7
	構成比	100.0%	21.3%	55.1%	2.7%	3.7%	15.0%	2.3%
無回答	人数	28	1	15	3	1	5	3
	構成比	100.0%	3.6%	53.6%	10.7%	3.6%	17.9%	10.7%

## 地区別クロス表

地区別に見ると、最も多い回答は、すべての地区で「どちらかといえば優れている」となっています。「優れている」及び「どちらかといえば優れている」を合わせた割合が最も高いのはTX沿線地区で、最も低いのは荃崎地区です。

注: 白文字 =1位 黒文字 =2位

区分		合計	優れている	どちらか といえば 優れている	どちらか といえば 優れてい ない	優れてい ない	わからな い	無回答
合計	人数	2,960	496	1,776	219	123	325	21
	構成比	100.0%	16.8%	60.0%	7.4%	4.2%	11.0%	0.7%
筑波地区	人数	287	51	167	15	12	36	6
	構成比	100.0%	17.8%	58.2%	5.2%	4.2%	12.5%	2.1%
大穂地区	人数	189	35	104	16	9	24	1
	構成比	100.0%	18.5%	55.0%	8.5%	4.8%	12.7%	0.5%
豊里地区	人数	224	48	131	18	5	20	2
	構成比	100.0%	21.4%	58.5%	8.0%	2.2%	8.9%	0.9%
谷田部地区	人数	527	83	318	38	17	70	1
	構成比	100.0%	15.7%	60.3%	7.2%	3.2%	13.3%	0.2%
桜地区	人数	269	48	169	19	8	23	2
	構成比	100.0%	17.8%	62.8%	7.1%	3.0%	8.6%	0.7%
荃崎地区	人数	336	38	200	24	14	58	2
	構成比	100.0%	11.3%	59.5%	7.1%	4.2%	17.3%	0.6%
研究学園地区	人数	905	159	562	72	50	59	3
	構成比	100.0%	17.6%	62.1%	8.0%	5.5%	6.5%	0.3%
TX沿線地区	人数	125	28	73	9	3	12	0
	構成比	100.0%	22.4%	58.4%	7.2%	2.4%	9.6%	0.0%
無回答	人数	98	6	52	8	5	23	4
	構成比	100.0%	6.1%	53.1%	8.2%	5.1%	23.5%	4.1%

## 男女別クロス表

性別で見ると、最も多い回答は、ともに「どちらかといえば優れている」となっています。

注: 白文字 =1位 黒文字 =2位

区分		合計	優れている	どちらか といえば 優れている	どちらか といえば 優れてい ない	優れてい ない	わからな い	無回答
合計	人数	2,960	496	1,776	219	123	325	21
	構成比	100.0%	16.8%	60.0%	7.4%	4.2%	11.0%	0.7%
男性	人数	1,230	206	738	93	68	120	5
	構成比	100.0%	16.7%	60.0%	7.6%	5.5%	9.8%	0.4%
女性	人数	1,704	288	1,026	123	54	200	13
	構成比	100.0%	16.9%	60.2%	7.2%	3.2%	11.7%	0.8%
無回答	人数	26	2	12	3	1	5	3
	構成比	100.0%	7.7%	46.2%	11.5%	3.8%	19.2%	11.5%

## 職業別クロス表

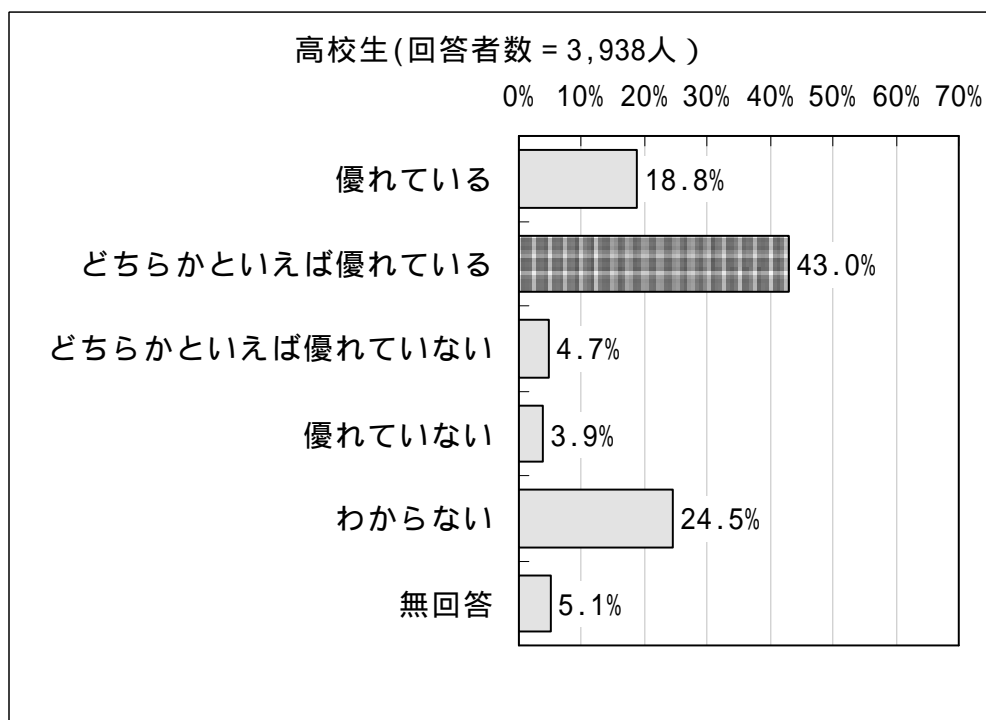
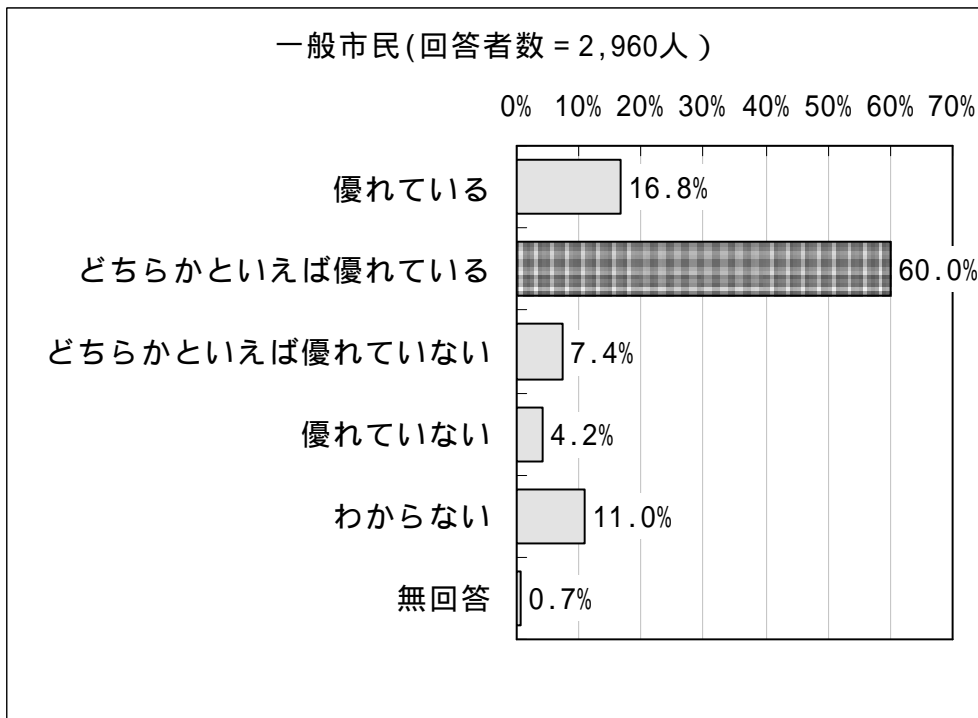
職業別に見ると、最も多い回答は全ての職業で「どちらかといえば優れている」となっています。

注: 白文字 =1位 黒文字 =2位

区分		合計	優れている	どちらか といえば 優れている	どちらか といえば 優れてい ない	優れてい ない	わからな い	無回答
合計	人数	2,960	496	1,776	219	123	325	21
	構成比	100.0%	16.8%	60.0%	7.4%	4.2%	11.0%	0.7%
会社員・公務員	人数	1,045	185	627	95	51	86	1
	構成比	100.0%	17.7%	60.0%	9.1%	4.9%	8.2%	0.1%
自営業	人数	203	37	129	12	8	15	2
	構成比	100.0%	18.2%	63.5%	5.9%	3.9%	7.4%	1.0%
農林業	人数	90	18	50	5	3	11	3
	構成比	100.0%	20.0%	55.6%	5.6%	3.3%	12.2%	3.3%
パート・アルバイトなど	人数	397	56	247	22	10	62	0
	構成比	100.0%	14.1%	62.2%	5.5%	2.5%	15.6%	0.0%
専業主婦(主夫)	人数	573	99	349	46	18	57	4
	構成比	100.0%	17.3%	60.9%	8.0%	3.1%	9.9%	0.7%
学生	人数	94	13	61	5	7	8	0
	構成比	100.0%	13.8%	64.9%	5.3%	7.4%	8.5%	0.0%
無職	人数	378	68	210	18	16	62	4
	構成比	100.0%	18.0%	55.6%	4.8%	4.2%	16.4%	1.1%
その他	人数	141	19	85	12	8	15	2
	構成比	100.0%	13.5%	60.3%	8.5%	5.7%	10.6%	1.4%
無回答	人数	39	1	18	4	2	9	5
	構成比	100.0%	2.6%	46.2%	10.3%	5.1%	23.1%	12.8%

## 高校生アンケートとの比較

最も多い回答は、ともに「どちらかといえば優れている」となっていますが、割合を見ると、一般市民の方が17ポイント多くなっています。

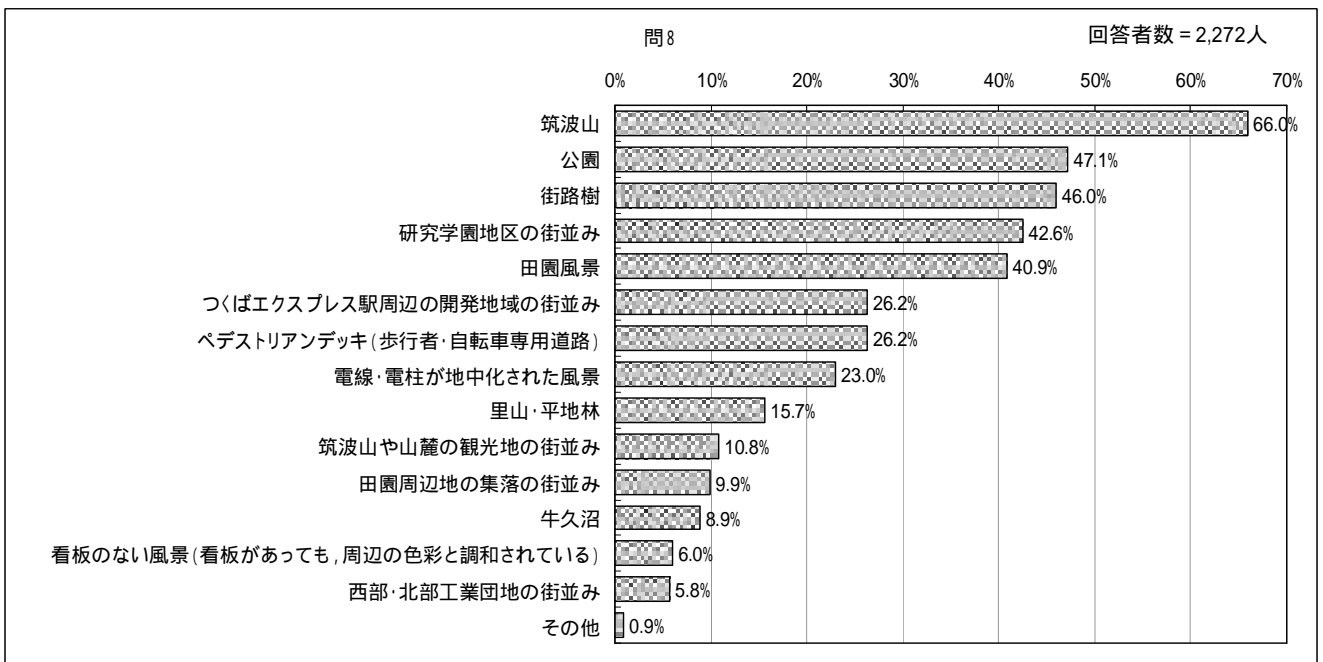


【問7で「1.優れている」または「2.どちらかといえば優れている」とお答えの方にお聞きします】

問8 優れていると感じる景観を教えてください。( はあてはまるものすべて)

- 1. 筑波山
- 2. 牛久沼
- 3. 田園風景
- 4. 里山・平地林
- 5. 研究学園地区の街並み
- 6. つくばエクスプレス駅周辺の開発地域の街並み
- 7. 田園周辺地の集落の街並み
- 8. 筑波山や山麓の観光地の街並み
- 9. 西部・北部工業団地の街並み
- 10. ペDESTリアンデッキ(歩行者・自転車専用道路)
- 11. 公園
- 12. 街路樹
- 13. 電線・電柱が地中化された風景
- 14. 看板のない風景(看板があっても、周辺の色彩と調和されている)
- 15. その他( )

優れていると感じる景観として「筑波山」と答えた人が66.0%と最も多く、次いで「公園」が47.1%となっています。



## 年齢別クロス表

年齢別に見ると、最も多い回答は、すべての年代で「筑波山」となっています。

注: 白文字 =1位 黒文字 =2位

区分	合計	筑波山	牛久沼	田園風景	里山・平地林	研究学園地区の街並み	つくばエクスプレス駅周辺の開発地域の街並み	田園周辺の集落の街並み	筑波山や山麓の観光地の街並み	西部・北部工業団地の街並み	ペDESTリアンデッキ(歩行者・自転車専用道路)	公園	街路樹	電線・電柱が地中化された風景	看板のない風景(看板があっても、周辺の色彩と調和されている)	その他	無回答
合計	人数 2,272 構成比 100.0%	1,499 66.0%	203 8.9%	929 40.9%	356 15.7%	967 42.6%	596 26.2%	224 9.9%	246 10.8%	131 5.8%	596 26.2%	1,071 47.1%	1,044 46.0%	523 23.0%	137 6.0%	21 0.9%	10 0.4%
20～29歳	人数 277 構成比 100.0%	178 64.3%	9 3.2%	104 37.5%	23 8.3%	116 41.9%	103 37.2%	34 12.3%	27 9.7%	7 2.5%	67 24.2%	124 44.8%	118 42.6%	68 24.5%	11 4.0%	2 0.7%	0 0.0%
30～39歳	人数 481 構成比 100.0%	298 62.0%	29 6.0%	174 36.2%	63 13.1%	214 44.5%	125 26.0%	44 9.1%	38 7.9%	27 5.6%	125 26.0%	250 52.0%	258 53.6%	125 26.0%	34 7.1%	5 1.0%	1 0.2%
40～49歳	人数 421 構成比 100.0%	286 67.9%	21 5.0%	172 40.9%	69 16.4%	186 44.2%	100 23.8%	38 9.0%	38 9.0%	25 5.9%	139 33.0%	231 54.9%	201 47.7%	115 27.3%	27 6.4%	5 1.2%	2 0.5%
50～59歳	人数 442 構成比 100.0%	274 62.0%	41 9.3%	181 41.0%	67 15.2%	200 45.2%	109 24.7%	35 7.9%	42 9.5%	24 5.4%	111 25.1%	204 46.2%	198 44.8%	104 23.5%	27 6.1%	4 0.9%	2 0.5%
60～69歳	人数 405 構成比 100.0%	291 71.9%	61 15.1%	179 44.2%	79 19.5%	162 40.0%	104 25.7%	48 11.9%	65 16.0%	29 7.2%	107 26.4%	180 44.4%	182 44.9%	66 16.3%	22 5.4%	2 0.5%	1 0.2%
70歳以上	人数 230 構成比 100.0%	161 70.0%	41 17.8%	111 48.3%	50 21.7%	84 36.5%	55 23.9%	22 9.6%	35 15.2%	15 6.5%	45 19.6%	77 33.5%	81 35.2%	43 18.7%	16 7.0%	3 1.3%	3 1.3%
無回答	人数 16 構成比 100.0%	11 68.8%	1 6.3%	8 50.0%	5 31.3%	5 31.3%	0 0.0%	3 18.8%	1 6.3%	4 25.0%	2 12.5%	5 31.3%	6 37.5%	2 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.3%

## 地区別クロス表

地区別に見ると、最も多い回答は、研究学園地区で「公園」、それ以外の地区で「筑波山」となっています。

注: 白文字 =1位 黒文字 =2位

区分	合計	筑波山	牛久沼	田園風景	里山・平地林	研究学園地区の街並み	つくばエクスプレス駅周辺の開発地域の街並み	田園周辺の集落の街並み	筑波山や山麓の観光地の街並み	西部・北部工業団地の街並み	ペDESTリアンデッキ(歩行者・自転車専用道路)	公園	街路樹	電線・電柱が地中化された風景	看板のない風景(看板があっても、周辺の色彩と調和されている)	その他	無回答
合計	人数 2,272 構成比 100.0%	1,499 66.0%	203 8.9%	929 40.9%	356 15.7%	967 42.6%	596 26.2%	224 9.9%	246 10.8%	131 5.8%	596 26.2%	1,071 47.1%	1,044 46.0%	523 23.0%	137 6.0%	21 0.9%	10 0.4%
筑波地区	人数 218 構成比 100.0%	183 83.9%	5 2.3%	99 45.4%	35 16.1%	73 33.5%	59 27.1%	25 11.5%	35 16.1%	17 7.8%	34 15.6%	33 15.1%	52 23.9%	21 9.6%	6 2.8%	1 0.5%	0 0.0%
大穂地区	人数 139 構成比 100.0%	98 70.5%	4 2.9%	64 46.0%	25 18.0%	57 41.0%	47 33.8%	16 11.5%	24 17.3%	13 9.4%	19 13.7%	45 32.4%	53 38.1%	25 18.0%	9 6.5%	3 2.2%	1 0.7%
豊里地区	人数 179 構成比 100.0%	122 68.2%	7 3.9%	79 44.1%	29 16.2%	68 38.0%	60 33.5%	19 10.6%	21 11.7%	11 6.1%	22 12.3%	60 33.5%	68 38.0%	33 18.4%	6 3.4%	2 1.1%	0 0.0%
谷田部地区	人数 401 構成比 100.0%	266 66.3%	47 11.7%	189 47.1%	60 15.0%	170 42.4%	112 27.9%	43 10.7%	44 11.0%	20 5.0%	85 21.2%	205 51.1%	181 45.1%	84 20.9%	21 5.2%	3 0.7%	1 0.2%
桜地区	人数 217 構成比 100.0%	138 63.6%	7 3.2%	95 43.8%	42 19.4%	88 40.6%	47 21.7%	24 11.1%	24 11.1%	6 2.8%	65 30.0%	107 49.3%	101 46.5%	46 21.2%	16 7.4%	1 0.5%	3 1.4%
荏岐地区	人数 238 構成比 100.0%	170 71.4%	101 42.4%	118 49.6%	40 16.8%	114 47.9%	54 22.7%	18 7.6%	37 15.5%	12 5.0%	28 11.8%	91 38.2%	112 47.1%	22 9.2%	11 4.6%	2 0.8%	1 0.4%
研究学園地区	人数 721 構成比 100.0%	407 56.4%	25 3.5%	225 31.2%	98 13.6%	318 44.1%	177 24.5%	60 8.3%	47 6.5%	38 5.3%	303 42.0%	460 63.8%	412 57.1%	249 34.5%	61 8.5%	8 1.1%	2 0.3%
TX沿線地区	人数 101 構成比 100.0%	72 71.3%	3 3.0%	35 34.7%	17 16.8%	54 53.5%	31 30.7%	11 10.9%	8 7.9%	8 7.9%	30 29.7%	52 51.5%	46 45.5%	36 35.6%	7 6.9%	1 1.0%	0 0.0%
無回答	人数 58 構成比 100.0%	43 74.1%	4 6.9%	25 43.1%	10 17.2%	25 43.1%	9 15.5%	8 13.8%	6 10.3%	6 10.3%	10 17.2%	18 31.0%	19 32.8%	7 12.1%	0 0.0%	0 0.0%	2 3.4%



## 男女別クロス表

性別で見ると、最も多い回答は、ともに「筑波山」となっています。なお、次に多い項目は、男性は「研究学園地区の街並み」、女性が「街路樹」となっています。

注: 白文字 = 1位 黒文字 = 2位

区分		合計	筑波山	牛久沼	田園風景	里山・平地林	研究学園地区の街並み	つくばエクスプレス駅周辺の開発地域の街並み	田園周辺の集落の街並み	筑波山や山麓光地の街並み	西部・北部工業団地の街並み	ベデストリアンデッキ(歩行者・自転車専用道路)	公園	街路樹	電線・電柱が地中化された風景	看板のない風景(看板があっても、周辺の色彩と調和されている)	その他	無回答
合計	人数	2,272	1,499	203	929	356	967	596	224	246	131	596	1,071	1,044	523	137	21	10
	構成比	100.0%	66.0%	8.9%	40.9%	15.7%	42.6%	26.2%	9.9%	10.8%	5.8%	26.2%	47.1%	46.0%	23.0%	6.0%	0.9%	0.4%
男性	人数	1,230	639	94	402	151	424	247	103	117	58	233	417	358	226	54	9	3
	構成比	100.0%	52.0%	7.6%	32.7%	12.3%	34.5%	20.1%	8.4%	9.5%	4.7%	18.9%	33.9%	29.1%	18.4%	4.4%	0.7%	0.2%
女性	人数	1,704	852	108	520	200	539	348	118	128	69	361	651	681	296	83	12	6
	構成比	100.0%	50.0%	6.3%	30.5%	11.7%	31.6%	20.4%	6.9%	7.5%	4.0%	21.2%	38.2%	40.0%	17.4%	4.9%	0.7%	0.4%
無回答	人数	26	8	1	7	5	4	1	3	1	4	2	3	5	1	0	0	1
	構成比	100.0%	30.8%	3.8%	26.9%	19.2%	15.4%	3.8%	11.5%	3.8%	15.4%	7.7%	11.5%	19.2%	3.8%	0.0%	0.0%	3.8%

## 職業別クロス表

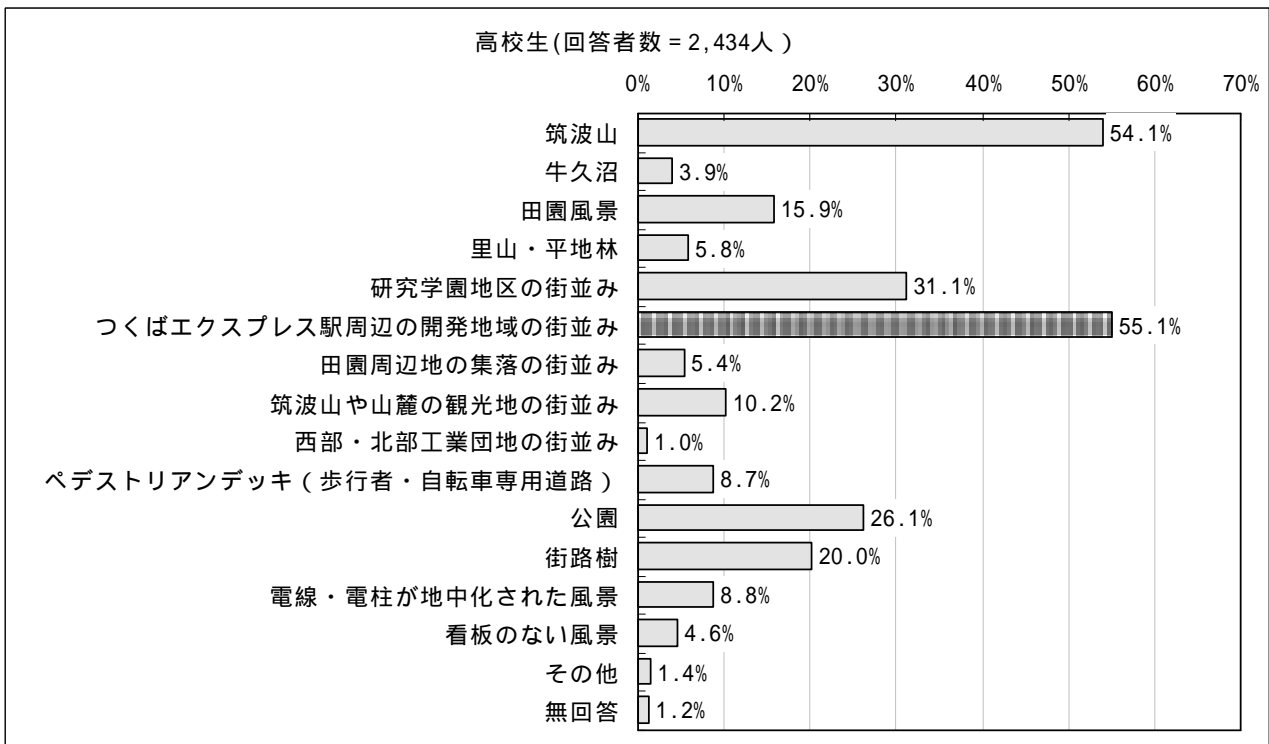
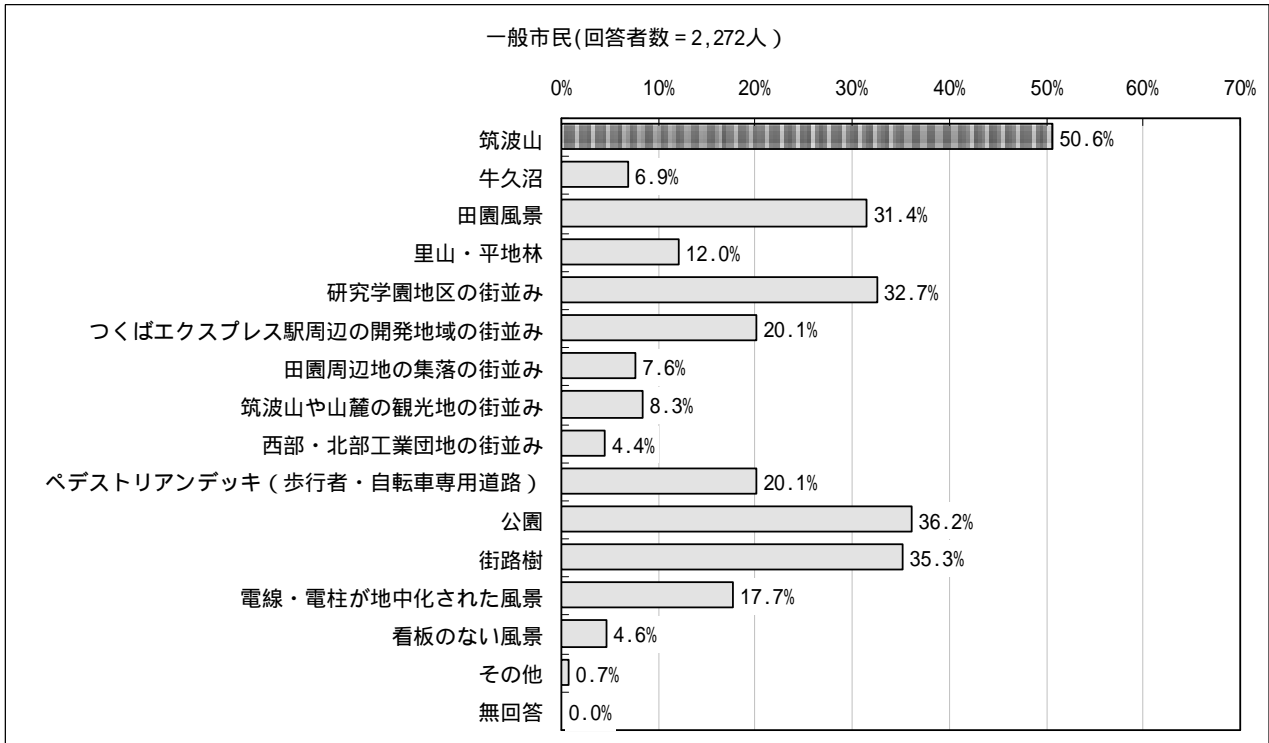
職業で見ると、最も多い回答は、すべての職業で「筑波山」となっています。なお、次に多い項目は、農林業と無職が「田園風景」、会社員・公務員、自営業、その他が「公園」、パート・アルバイト、専業主婦、学生では「街路樹」となっています。

注: 白文字 = 1位 黒文字 = 2位

区分		合計	筑波山	牛久沼	田園風景	里山・平地林	研究学園地区の街並み	つくばエクスプレス駅周辺の開発地域の街並み	田園周辺の集落の街並み	筑波山や山麓光地の街並み	西部・北部工業団地の街並み	ベデストリアンデッキ(歩行者・自転車専用道路)	公園	街路樹	電線・電柱が地中化された風景	看板のない風景(看板があっても、周辺の色彩と調和されている)	その他	無回答
合計	人数	2,272	1,499	203	929	356	967	596	224	246	131	596	1,071	1,044	523	137	21	10
	構成比	100.0%	66.0%	8.9%	40.9%	15.7%	42.6%	26.2%	9.9%	10.8%	5.8%	26.2%	47.1%	46.0%	23.0%	6.0%	0.9%	0.4%
会社員・公務員	人数	1,045	541	56	316	114	375	217	80	82	47	217	380	348	203	56	8	2
	構成比	100.0%	51.8%	5.4%	30.2%	10.9%	35.9%	20.8%	7.7%	7.8%	4.5%	20.8%	36.4%	33.3%	19.4%	5.4%	0.8%	0.2%
自営業	人数	203	108	14	69	26	75	39	18	27	13	40	74	68	42	6	1	0
	構成比	100.0%	53.2%	6.9%	34.0%	12.8%	36.9%	19.2%	8.9%	13.3%	6.4%	19.7%	36.5%	33.5%	20.7%	3.0%	0.5%	0.0%
農林業	人数	90	52	6	35	17	20	16	10	15	3	5	15	14	6	3	1	1
	構成比	100.0%	57.8%	6.7%	38.9%	18.9%	22.2%	17.8%	11.1%	16.7%	3.3%	5.6%	16.7%	15.6%	6.7%	3.3%	1.1%	1.1%
パート・アルバイトなど	人数	397	196	25	116	36	135	93	17	30	21	71	150	158	63	15	3	0
	構成比	100.0%	49.4%	6.3%	29.2%	9.1%	34.0%	23.4%	4.3%	7.6%	5.3%	17.9%	37.8%	39.8%	15.9%	3.8%	0.8%	0.0%
専業主婦(主夫)	人数	573	277	48	186	70	189	110	41	36	20	147	246	258	106	36	2	3
	構成比	100.0%	48.3%	8.4%	32.5%	12.2%	33.0%	19.2%	7.2%	6.3%	3.5%	25.7%	42.9%	45.0%	18.5%	6.3%	0.3%	0.5%
学生	人数	94	45	1	26	6	23	24	11	5	0	26	37	39	18	1	1	0
	構成比	100.0%	47.9%	1.1%	27.7%	6.4%	24.5%	25.5%	11.7%	5.3%	0.0%	27.7%	39.4%	41.5%	19.1%	1.1%	1.1%	0.0%
無職	人数	378	201	51	129	61	102	70	30	41	17	54	106	101	49	12	2	2
	構成比	100.0%	53.2%	13.5%	34.1%	16.1%	27.0%	18.5%	7.9%	10.8%	4.5%	14.3%	28.0%	26.7%	13.0%	3.2%	0.5%	0.5%
その他	人数	141	65	0	44	21	42	25	14	9	6	32	58	52	35	8	3	0
	構成比	100.0%	46.1%	0.0%	31.2%	14.9%	29.8%	17.7%	9.9%	6.4%	4.3%	22.7%	41.1%	36.9%	24.8%	5.7%	2.1%	0.0%
無回答	人数	39	14	2	8	5	6	2	3	1	4	4	5	6	1	0	0	2
	構成比	100.0%	35.9%	5.1%	20.5%	12.8%	15.4%	5.1%	7.7%	2.6%	10.3%	10.3%	12.8%	15.4%	2.6%	0.0%	0.0%	5.1%

## 高校生アンケートとの比較

最も多い回答は、一般市民は「筑波山」であるのに対して、高校生は「つくばエクスプレス駅周辺の開発地域の街並み」となっています。



### 3 つくば市の現状や、つくば市のまちづくりへの取り組みについて

問9 あなたは、普段の生活の中で、次のA～Zの項目について、どの程度満足していますか。  
直接関係がない項目についても、市政全般としてお答えください。(は1つずつ)

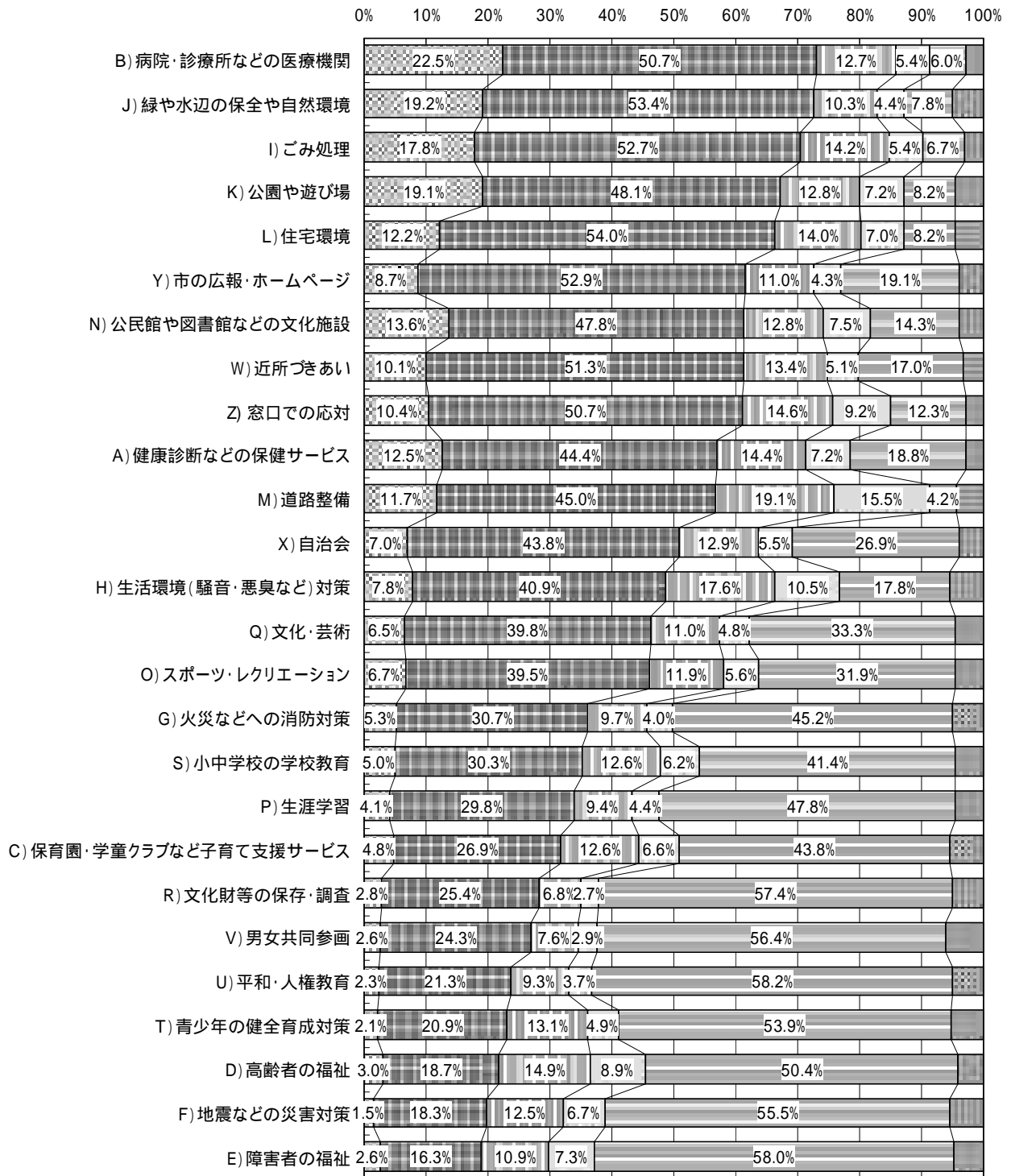
		1 満足 してい る	2 ど 満 ち 足 ら し か て と い い る え ば	3 ど 不 ち 満 ら で か あ と る い え ば	4 不 満 で あ る	5 わ か ら な い
健康・福祉	A) 健康診断などの保健サービス	1	2	3	4	5
	B) 病院・診療所などの医療機関	1	2	3	4	5
	C) 保育園・学童クラブなど子育て支援サービス	1	2	3	4	5
	D) 高齢者の福祉	1	2	3	4	5
	E) 障害者の福祉	1	2	3	4	5
生活環境	F) 地震などの災害対策	1	2	3	4	5
	G) 火災などへの消防対策	1	2	3	4	5
	H) 生活環境(騒音・悪臭など)対策	1	2	3	4	5
	I) ごみ処理	1	2	3	4	5
	J) 緑や水辺の保全や自然環境	1	2	3	4	5
	K) 公園や遊び場	1	2	3	4	5
	L) 住宅環境	1	2	3	4	5
教育・文化	M) 道路整備	1	2	3	4	5
	N) 公民館や図書館などの文化施設	1	2	3	4	5
	O) スポーツ・レクリエーション	1	2	3	4	5
	P) 生涯学習	1	2	3	4	5
	Q) 文化・芸術	1	2	3	4	5
	R) 文化財等の保存・調査	1	2	3	4	5
	S) 小中学校の学校教育	1	2	3	4	5
	T) 青少年の健全育成対策	1	2	3	4	5
地域行政	U) 平和・人権教育	1	2	3	4	5
	V) 男女共同参画	1	2	3	4	5
	W) 近所づきあい	1	2	3	4	5
	X) 自治会	1	2	3	4	5
	Y) 市の広報・ホームページ	1	2	3	4	5
	Z) 窓口での応対	1	2	3	4	5

注: 白文字 =1位 黒文字 =2位

		合計	満足している	どちらか といえば 満足している	どちらか といえば 不満である	不満である	わからない	無回答
A) 健康診断などの保健サービス	人数	2,960	371	1,313	425	212	556	83
	構成比	100.0%	12.5%	44.4%	14.4%	7.2%	18.8%	2.8%
B) 病院・診療所などの医療機関	人数	2,960	665	1,500	376	160	177	82
	構成比	100.0%	22.5%	50.7%	12.7%	5.4%	6.0%	2.8%
C) 保育園・学童クラブなど子育て支援サービス	人数	2,960	143	796	372	196	1,295	158
	構成比	100.0%	4.8%	26.9%	12.6%	6.6%	43.8%	5.3%
D) 高齢者の福祉	人数	2,960	89	554	441	264	1,491	121
	構成比	100.0%	3.0%	18.7%	14.9%	8.9%	50.4%	4.1%
E) 障害者の福祉	人数	2,960	77	481	324	217	1,717	144
	構成比	100.0%	2.6%	16.3%	10.9%	7.3%	58.0%	4.9%
F) 地震などの災害対策	人数	2,960	43	543	369	198	1,643	164
	構成比	100.0%	1.5%	18.3%	12.5%	6.7%	55.5%	5.5%
G) 火災などへの消防対策	人数	2,960	156	910	288	118	1,339	149
	構成比	100.0%	5.3%	30.7%	9.7%	4.0%	45.2%	5.0%
H) 生活環境(騒音・悪臭など)対策	人数	2,960	232	1,211	520	311	526	160
	構成比	100.0%	7.8%	40.9%	17.6%	10.5%	17.8%	5.4%
I) ごみ処理	人数	2,960	527	1,561	420	161	199	92
	構成比	100.0%	17.8%	52.7%	14.2%	5.4%	6.7%	3.1%
J) 緑や水辺の保全や自然環境	人数	2,960	567	1,581	306	129	231	146
	構成比	100.0%	19.2%	53.4%	10.3%	4.4%	7.8%	4.9%
K) 公園や遊び場	人数	2,960	564	1,423	378	214	243	138
	構成比	100.0%	19.1%	48.1%	12.8%	7.2%	8.2%	4.7%
L) 住宅環境	人数	2,960	362	1,598	415	207	242	136
	構成比	100.0%	12.2%	54.0%	14.0%	7.0%	8.2%	4.6%
M) 道路整備	人数	2,960	347	1,331	566	460	125	131
	構成比	100.0%	11.7%	45.0%	19.1%	15.5%	4.2%	4.4%
N) 公民館や図書館などの文化施設	人数	2,960	403	1,414	378	223	423	119
	構成比	100.0%	13.6%	47.8%	12.8%	7.5%	14.3%	4.0%
O) スポーツ・レクリエーション	人数	2,960	197	1,169	351	167	944	132
	構成比	100.0%	6.7%	39.5%	11.9%	5.6%	31.9%	4.5%
P) 生涯学習	人数	2,960	122	881	277	129	1,416	135
	構成比	100.0%	4.1%	29.8%	9.4%	4.4%	47.8%	4.6%
Q) 文化・芸術	人数	2,960	193	1,179	325	141	985	137
	構成比	100.0%	6.5%	39.8%	11.0%	4.8%	33.3%	4.6%
R) 文化財等の保存・調査	人数	2,960	84	751	202	80	1,698	145
	構成比	100.0%	2.8%	25.4%	6.8%	2.7%	57.4%	4.9%
S) 小中学校の学校教育	人数	2,960	147	897	374	183	1,224	135
	構成比	100.0%	5.0%	30.3%	12.6%	6.2%	41.4%	4.6%
T) 青少年の健全育成対策	人数	2,960	62	618	389	145	1,594	152
	構成比	100.0%	2.1%	20.9%	13.1%	4.9%	53.9%	5.1%
U) 平和・人権教育	人数	2,960	68	631	276	110	1,724	151
	構成比	100.0%	2.3%	21.3%	9.3%	3.7%	58.2%	5.1%
V) 男女共同参画	人数	2,960	78	719	226	87	1,670	180
	構成比	100.0%	2.6%	24.3%	7.6%	2.9%	56.4%	6.1%
W) 近所づきあい	人数	2,960	299	1,517	396	150	502	96
	構成比	100.0%	10.1%	51.3%	13.4%	5.1%	17.0%	3.2%
X) 自治会	人数	2,960	208	1,295	383	162	796	116
	構成比	100.0%	7.0%	43.8%	12.9%	5.5%	26.9%	3.9%
Y) 市の広報・ホームページ	人数	2,960	257	1,565	327	127	565	119
	構成比	100.0%	8.7%	52.9%	11.0%	4.3%	19.1%	4.0%
Z) 窓口での対応	人数	2,960	307	1,502	433	272	363	83
	構成比	100.0%	10.4%	50.7%	14.6%	9.2%	12.3%	2.8%

問9

回答者数 = 2,960人



- 満足している
- どちらかといえば満足している
- ▨ どちらかといえば不満である
- 不満である
- わからない
- 無回答

**【満足度の状況】**

アンケートを下記のような基準で点数化して評価すると、「緑や水辺の保全や自然環境」，「病院・診療所などの医療機関」及び「ごみ処理」の満足度が高くなっています。

また，アンケートの中で，満足度がやや低い項目をみると，「高齢者の福祉」，「地震などの災害対策」，「障害者の福祉」の順となっています。

つくば市全体			
点数の高い3項目		点数の低い3項目	
J) 緑や水辺の保全や自然環境	0.83	D) 高齢者の福祉	-0.18
B) 病院・診療所などの医療機関	0.79	F) 地震などの災害対策	-0.12
I) ごみ処理	0.70	E) 障害者の福祉	-0.11

(参考) 点数の付け方

	満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば不満である	不満である	わからない
点 数	2 点	1 点	- 1 点	- 2 点	対象外

上記の点数の平均値を求めた。

**平成 2 1 年 3 月に実施した市民意識調査による市民が求める重点施策**

満足度の点数の低い項目と，市民が重点的に力を入れてほしい部分を比較すると，満足度も低く，市民が重点的に力をいれてほしい項目として，「高齢者福祉」が挙げられます。なお，「地震などの災害対策」，「障害者の福祉」は重点的に力を入れてほしい項目としては高い順位に位置づけられていませんが，満足度は低く，引き続き，対応が求められる項目となっています。

類型	回答数(件)	選択割合(%)
高齢者福祉	787	29.1%
保健・医療	570	21.1%
少子化対策・子育て支援	530	19.6%
防犯対策	519	19.2%
学校教育	449	16.6%

**【選択肢(回答の多かった順から)】**

- 1 高齢者福祉，2 保健・医療，3 少子化対策・子育て支援，4 防犯対策
- 5 学校教育，6 自然環境の保護，7 就業の場の拡大，8 介護保険，9 道路整備
- 10 不法投棄対策，11 社会福祉，12 青少年の健全育成，13 農業の振興
- 14 上下水道，15 交通安全対策，16 行財政改革，17 地球温暖化対策
- 18 障害者福祉，19 文化施設・文化事業，20 都市景観
- 21 清掃事業(ごみ，し尿処理)，22 生涯学習，23 コミュニティづくり
- 24 公園・緑化，25 観光の振興，26 スポーツの振興，27 商工業の振興
- 28 住宅対策，29 防災対策，30 公害対策，31 男女共同参画社会づくり
- 32 特にない，33 国際化の推進，34 電子自治体の推進，35 その他

平成21年3月に実施した市民意識調査による

つくば市の「劣っている点」との比較

	劣っている点	不満足が高い項目 (「どちらかといえば不満である」+「不満である」を合わせた割合)
1位	交通の便	公共交通
2位	通勤・通学の便	道路整備
3位	市役所などの行政官庁の便	生活環境(騒音・悪臭など)対策
4位	市全体のまとめり	高齢者の福祉/窓口での対応
5位	防犯	

共通した選択肢でないため、単純に比較することは難しいものの、それぞれの上位に、移動の問題や市役所の対応がきている点は特徴して挙げられます。

なお、一位の公共交通は問21の項目ですが、設問形態が同じことと、前回の設問に合わせた比較をするため、特別に入れました。

満足度の点数一覧表

	点数
J) 緑や水辺の保全や自然環境	0.83
B) 病院・診療所などの医療機関	0.79
I) ごみ処理	0.70
K) 公園や遊び場	0.68
Y) 市の広報・ホームページ	0.66
W) 近所づきあい	0.60
L) 住宅環境	0.58
N) 公民館や図書館などの文化施設	0.58
Q) 文化・芸術	0.52
A) 健康診断などの保健サービス	0.52
R) 文化財等の保存・調査	0.50
X) 自治会	0.49
G) 火災などへの消防対策	0.47
O) スポーツ・レクリエーション	0.47
Z) 窓口での対応	0.45
V) 男女共同参画	0.43
P) 生涯学習	0.42
S) 小中学校の学校教育	0.28
U) 平和・人権教育	0.25
H) 生活環境(騒音・悪臭など)対策	0.23
C) 保育園・学童クラブなど子育て支援サー	0.21
M) 道路整備	0.20
T) 青少年の健全育成対策	0.05
E) 障害者の福祉	-0.11
F) 地震などの災害対策	-0.12
D) 高齢者の福祉	-0.18
(問21から) 公共交通の満足度	-0.65

また、地区別の満足度をみると、最も高い項目は、筑波地区，大穂地区，豊里地区，谷田部地区，桜地区で「病院や診療所などの医療機関」，茎崎地区で「ごみ処理」，研究学園地区で「公園や遊び場」，T X 沿線地区で「住宅環境」となっています。

つくば市全体		
点数の高い3項目		点数の低い3項目
J) 緑や水辺の保全や自然環境	0.83	D) 高齢者の福祉 -0.18
B) 病院・診療所などの医療機関	0.79	F) 地震などの災害対策 -0.12
I) ごみ処理	0.70	E) 障害者の福祉 -0.11

筑波地区		
点数の高い3項目		点数の低い3項目
B) 病院・診療所などの医療機関	0.85	M) 道路整備 -0.04
A) 健康診断などの保健サービス	0.80	F) 地震などの災害対策 -0.03
W) 近所づきあい	0.73	D) 高齢者の福祉 -0.01

大穂地区		
点数の高い3項目		点数の低い3項目
B) 病院・診療所などの医療機関	1.02	T) 青少年の健全育成対策 -0.13
I) ごみ処理	0.85	D) 高齢者の福祉 -0.12
W) 近所づきあい	0.75	F) 地震などの災害対策 -0.11

豊里地区		
点数の高い3項目		点数の低い3項目
B) 病院・診療所などの医療機関	0.81	E) 障害者の福祉 -0.12
W) 近所づきあい	0.75	F) 地震などの災害対策 -0.10
I) ごみ処理	0.74	D) 高齢者の福祉 -0.10

谷田部地区		
点数の高い3項目		点数の低い3項目
B) 病院・診療所などの医療機関	0.82	D) 高齢者の福祉 -0.27
J) 緑や水辺の保全や自然環境	0.79	E) 障害者の福祉 -0.17
Y) 市の広報・ホームページ	0.74	F) 地震などの災害対策 -0.05

桜地区		
点数の高い3項目		点数の低い3項目
B) 病院・診療所などの医療機関	0.96	F) 地震などの災害対策 -0.31
J) 緑や水辺の保全や自然環境	0.89	E) 障害者の福祉 -0.29
Y) 市の広報・ホームページ	0.83	D) 高齢者の福祉 -0.24

茎崎地区		
点数の高い3項目		点数の低い3項目
I) ごみ処理	0.92	E) 障害者の福祉 -0.38
W) 近所づきあい	0.79	D) 高齢者の福祉 -0.33
J) 緑や水辺の保全や自然環境	0.73	F) 地震などの災害対策 -0.24

研究学園地区		
点数の高い3項目		点数の低い3項目
K) 公園や遊び場	1.05	D) 高齢者の福祉 -0.10
J) 緑や水辺の保全や自然環境	1.00	F) 地震などの災害対策 -0.09
B) 病院・診療所などの医療機関	0.78	E) 障害者の福祉 0.05

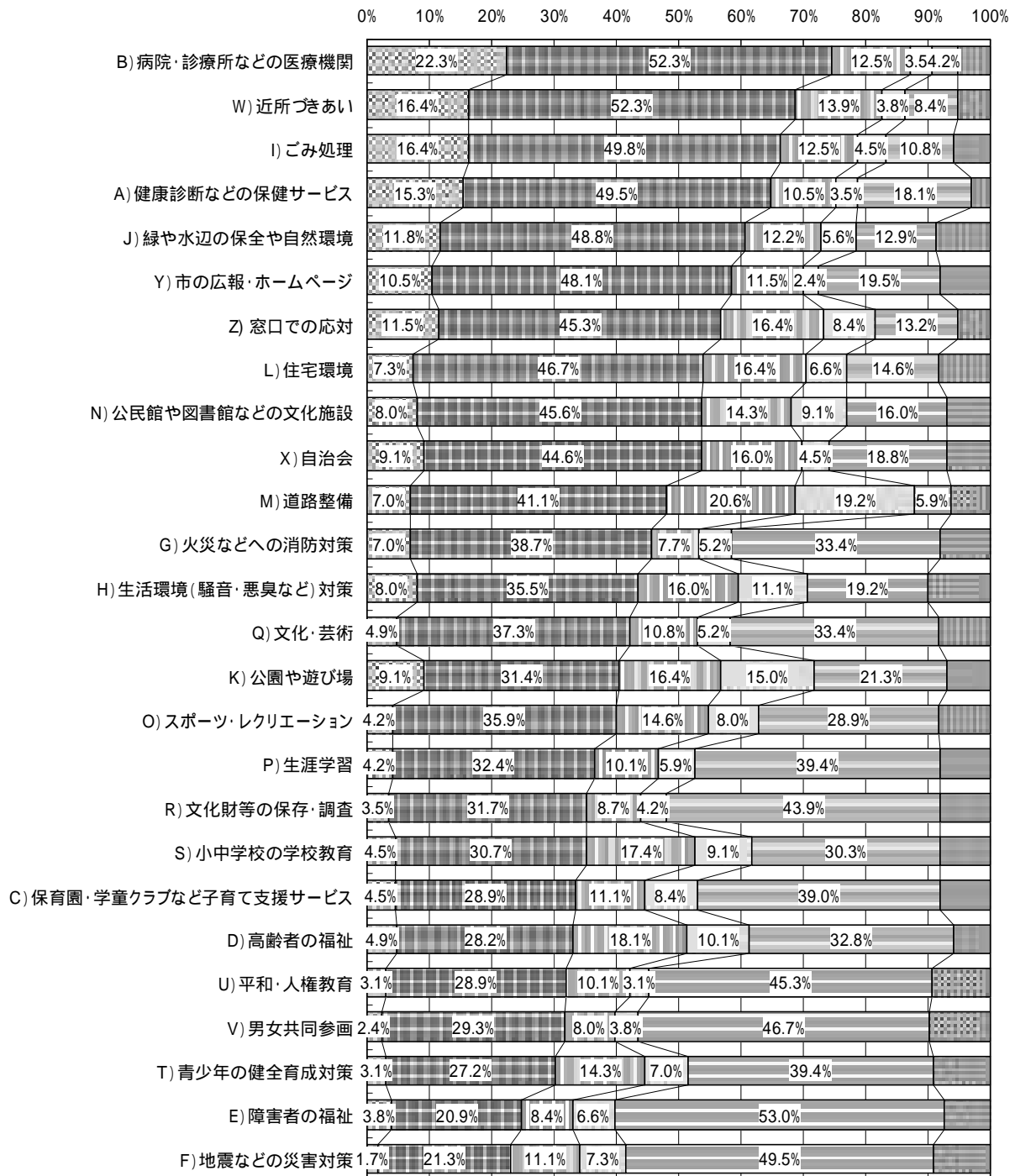
T X 沿線地区		
点数の高い3項目		点数の低い3項目
L) 住宅環境	0.91	E) 障害者の福祉 -0.18
J) 緑や水辺の保全や自然環境	0.79	D) 高齢者の福祉 -0.18
K) 公園や遊び場	0.76	T) 青少年の健全育成対策 -0.16



# 地区別クロス（筑波地区）

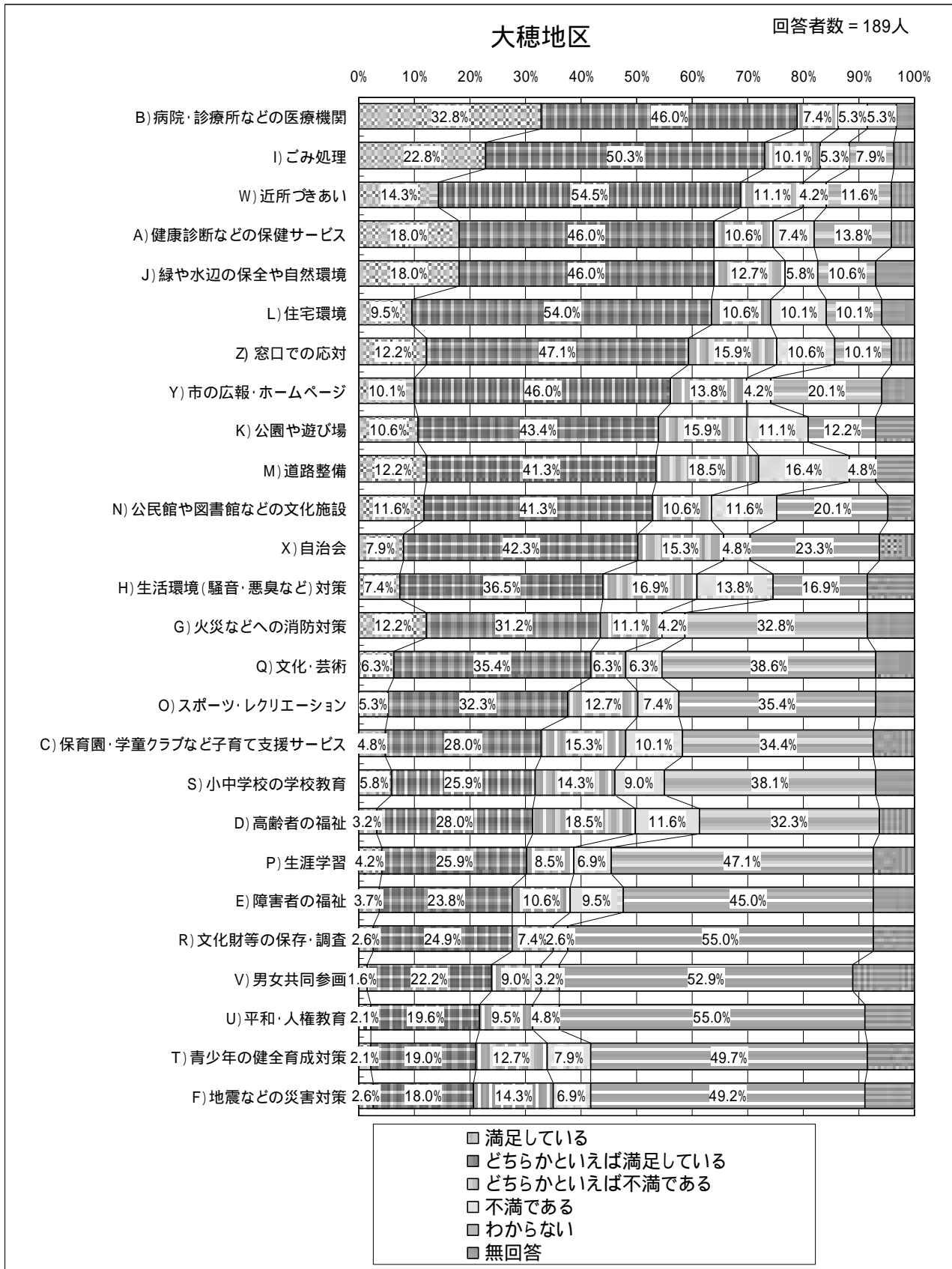
## 筑波地区

回答者数 = 287人

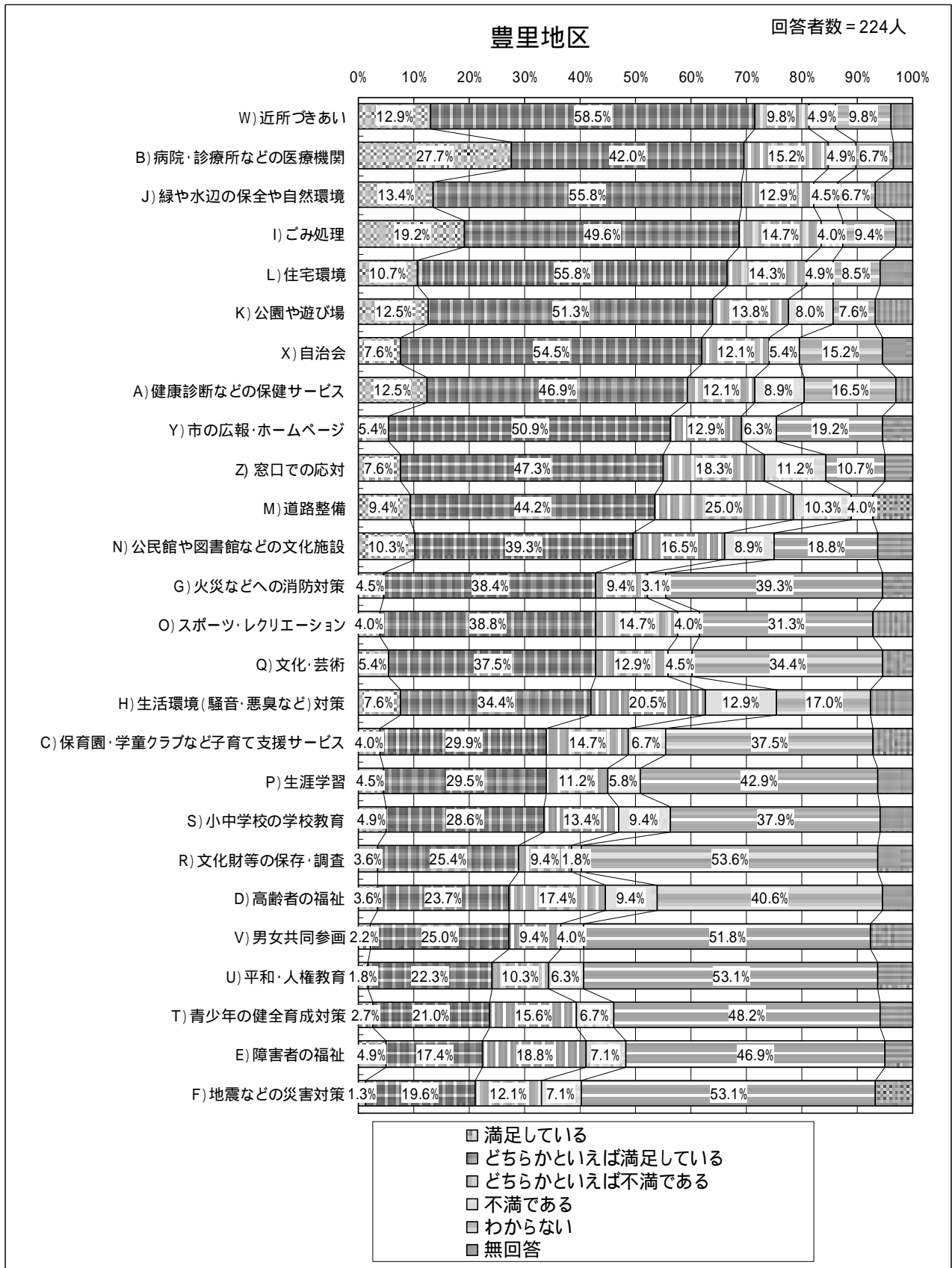


- 満足している
- どちらかといえば満足している
- どちらかといえば不満である
- 不満である
- わからない
- 無回答

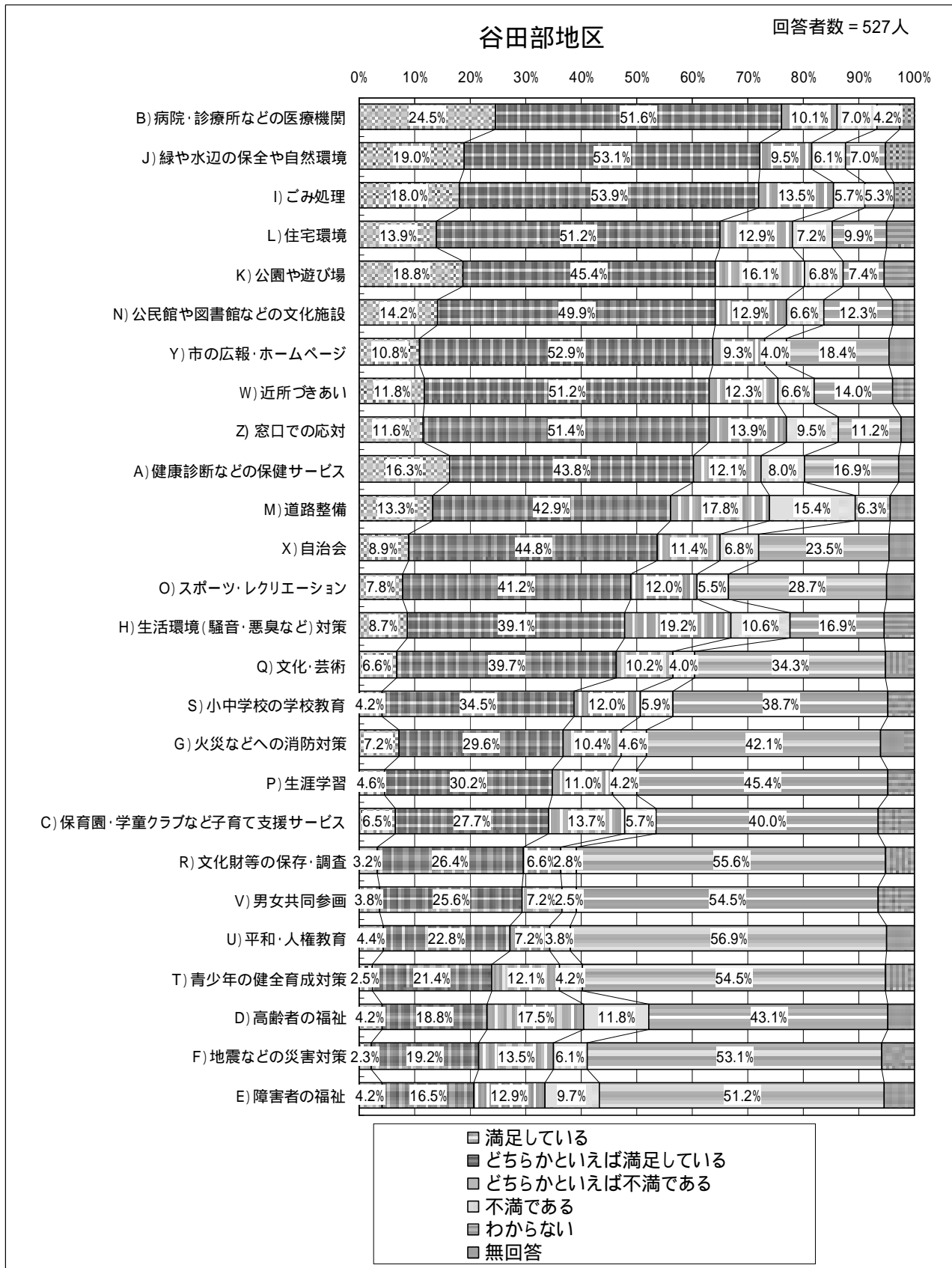
# 地区別クロス（大穂地区）



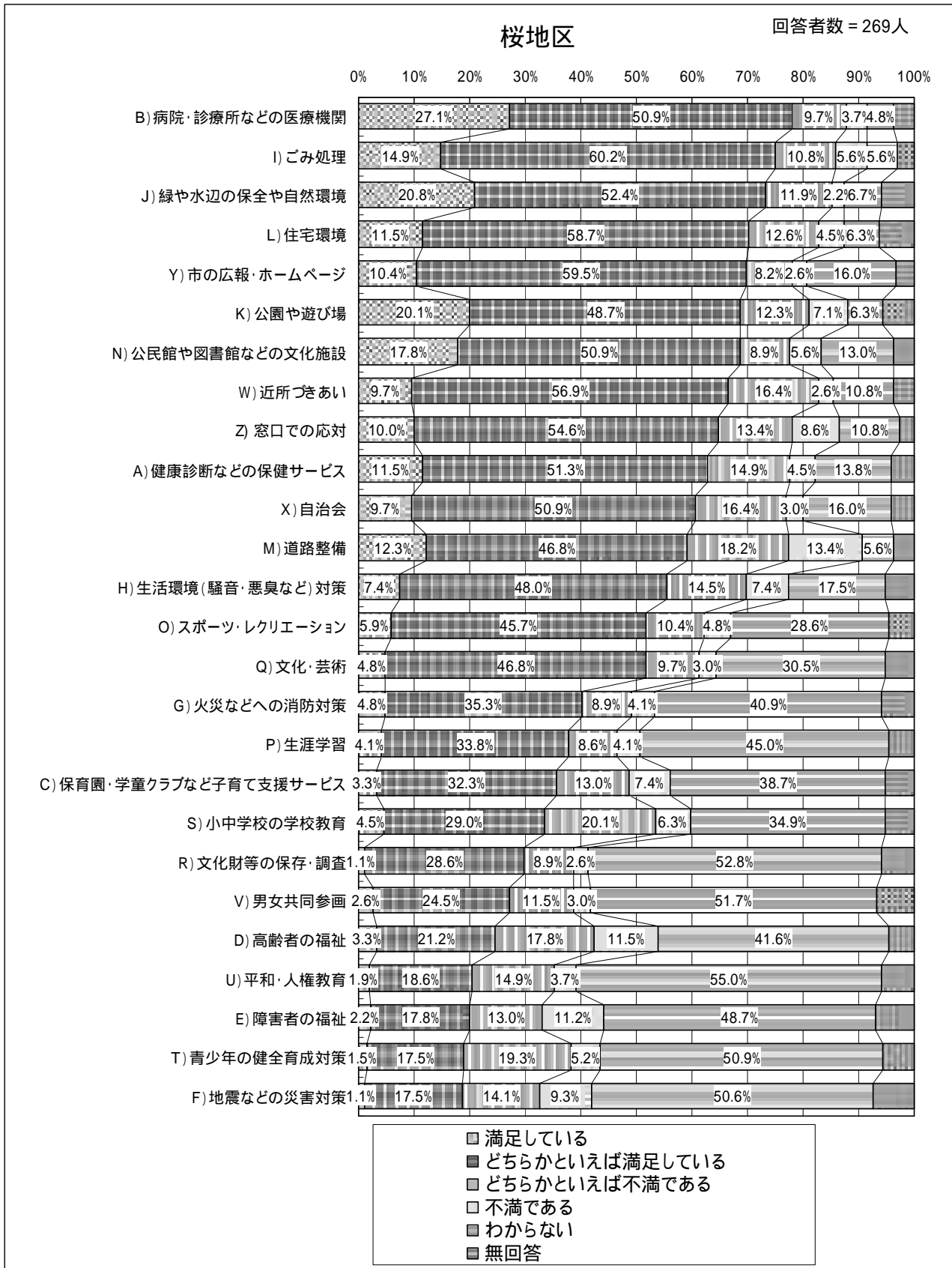
# 地区別クロス（豊里地区）



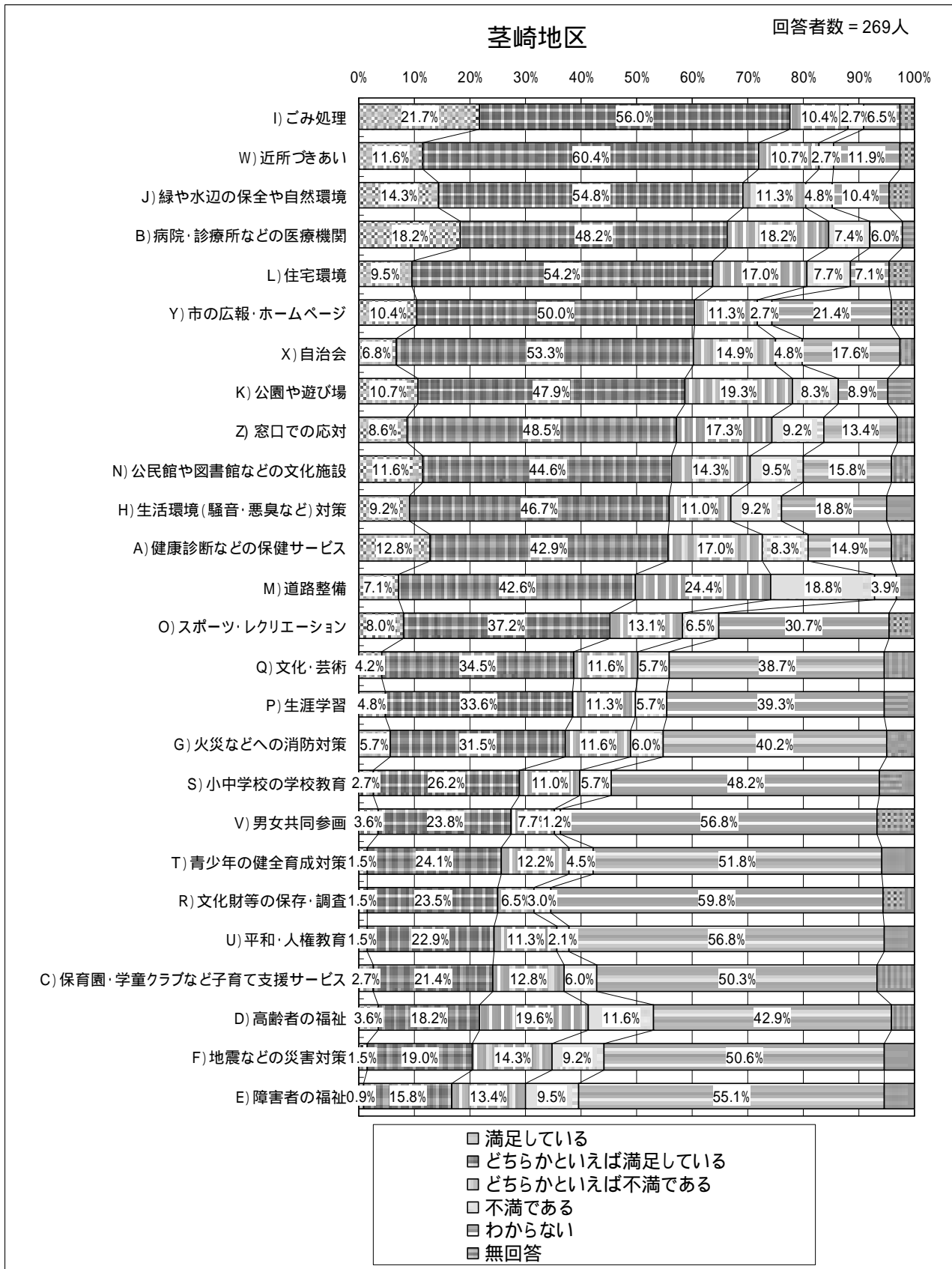
# 地区別クロス (谷田部地区)



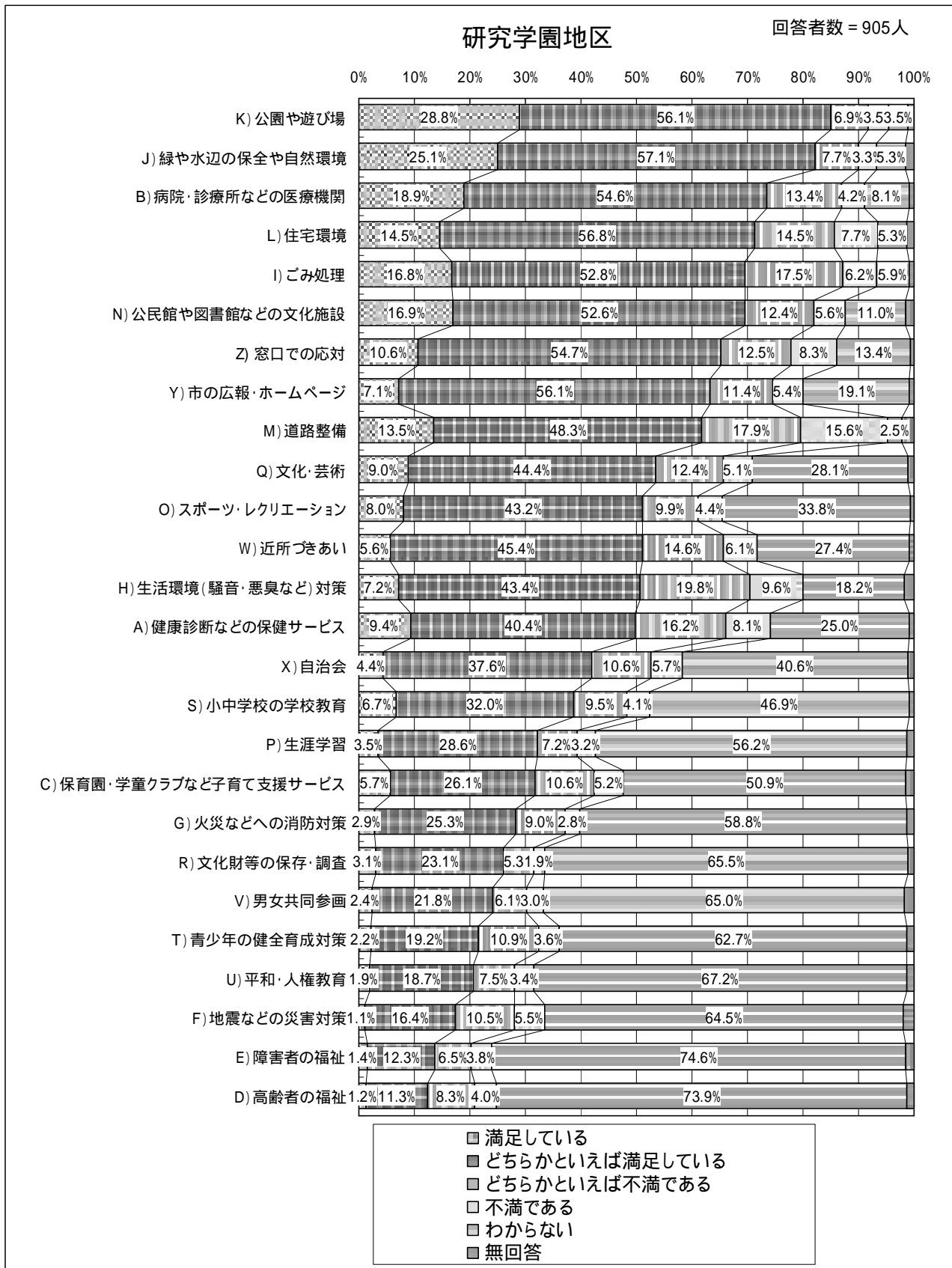
# 地区別クロス（桜地区）



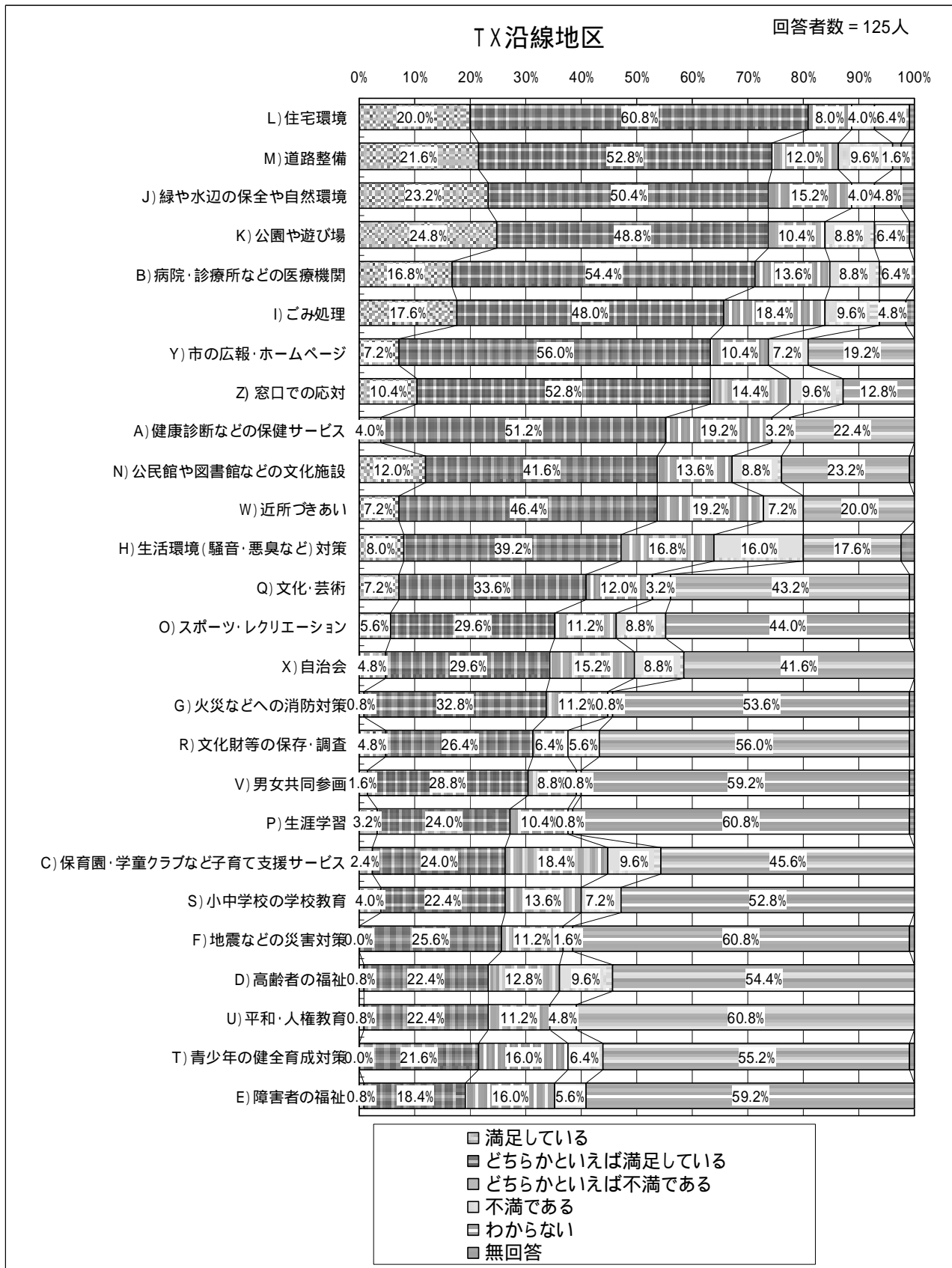
# 地区別クロス ( 荳崎地区 )



# 地区別クロス（研究学園地区）



# 地区別クロス (TX沿線地区)





## 高校生アンケートとの比較

一般市民と高校生において、傾向に大きな違いはありませんが、近所づきあいや自治会等の設問において、高校生の「わからない」と答えた人の割合が高くなっているのが特徴です。

注: 白文字 =1位 黒文字 =2位

		合計	満足している	どちらかといえば満足している		不満である	わからない	無回答
				白文字	黒文字			
A)健康診断などの保健サービス	一般	100.0%	12.5%	44.4%	14.4%	7.2%	18.8%	2.8%
	高校生	100.0%	10.6%	25.9%	4.4%	1.5%	47.5%	10.1%
B)病院・診療所などの医療機関	一般	100.0%	22.5%	50.7%	12.7%	5.4%	6.0%	2.8%
	高校生	100.0%	15.3%	30.4%	5.7%	1.8%	36.7%	10.2%
C)保育園・学童クラブなど子育て支援サービス	一般	100.0%	4.8%	26.9%	12.6%	6.6%	43.8%	5.3%
	高校生	100.0%	8.9%	22.4%	5.7%	1.7%	51.0%	10.3%
D)高齢者の福祉	一般	100.0%	3.0%	18.7%	14.9%	8.9%	50.4%	4.1%
	高校生	100.0%	6.6%	18.6%	6.5%	2.4%	55.7%	10.2%
E)障害者の福祉	一般	100.0%	2.6%	16.3%	10.9%	7.3%	58.0%	4.9%
	高校生	100.0%	6.4%	17.6%	6.7%	2.6%	56.6%	10.2%
F)地震などの災害対策	一般	100.0%	1.5%	18.3%	12.5%	6.7%	55.5%	5.5%
	高校生	100.0%	6.0%	16.8%	9.9%	3.4%	53.7%	10.2%
G)火災などへの消防対策	一般	100.0%	5.3%	30.7%	9.7%	4.0%	45.2%	5.0%
	高校生	100.0%	6.9%	20.3%	7.8%	2.3%	52.4%	10.3%
H)生活環境(騒音・悪臭など)対策	一般	100.0%	7.8%	40.9%	17.6%	10.5%	17.8%	5.4%
	高校生	100.0%	8.8%	23.4%	11.6%	5.2%	40.7%	10.4%
I)ごみ処理	一般	100.0%	17.8%	52.7%	14.2%	5.4%	6.7%	3.1%
	高校生	100.0%	11.0%	27.4%	9.8%	3.4%	38.1%	10.2%
J)緑や水辺の保全や自然環境	一般	100.0%	19.2%	53.4%	10.3%	4.4%	7.8%	4.9%
	高校生	100.0%	16.1%	29.3%	9.1%	4.0%	31.3%	10.2%
K)公園や遊び場	一般	100.0%	19.1%	48.1%	12.8%	7.2%	8.2%	4.7%
	高校生	100.0%	17.6%	31.2%	9.8%	3.9%	27.5%	10.1%
L)住宅環境	一般	100.0%	12.2%	54.0%	14.0%	7.0%	8.2%	4.6%
	高校生	100.0%	13.2%	32.4%	7.5%	2.7%	33.9%	10.2%
M)道路整備	一般	100.0%	11.7%	45.0%	19.1%	15.5%	4.2%	4.4%
	高校生	100.0%	13.1%	31.2%	12.2%	6.5%	26.5%	10.5%
N)公民館や図書館などの文化施設	一般	100.0%	13.6%	47.8%	12.8%	7.5%	14.3%	4.0%
	高校生	100.0%	17.7%	31.3%	8.8%	3.1%	29.1%	10.0%
O)スポーツ・レクリエーション	一般	100.0%	6.7%	39.5%	11.9%	5.6%	31.9%	4.5%
	高校生	100.0%	8.9%	23.2%	9.3%	3.6%	44.9%	10.1%
P)生涯学習	一般	100.0%	4.1%	29.8%	9.4%	4.4%	47.8%	4.6%
	高校生	100.0%	6.8%	20.2%	7.0%	2.0%	53.9%	10.1%
Q)文化・芸術	一般	100.0%	6.5%	39.8%	11.0%	4.8%	33.3%	4.6%
	高校生	100.0%	10.3%	25.0%	7.4%	2.1%	45.1%	10.1%
R)文化財等の保存・調査	一般	100.0%	2.8%	25.4%	6.8%	2.7%	57.4%	4.9%
	高校生	100.0%	8.0%	20.3%	6.3%	1.9%	53.2%	10.4%
S)小中学校の学校教育	一般	100.0%	5.0%	30.3%	12.6%	6.2%	41.4%	4.6%
	高校生	100.0%	11.2%	27.7%	7.8%	3.9%	39.2%	10.1%
T)青少年の健全育成対策	一般	100.0%	2.1%	20.9%	13.1%	4.9%	53.9%	5.1%
	高校生	100.0%	7.5%	20.5%	6.8%	2.7%	52.2%	10.2%
U)平和・人権教育	一般	100.0%	2.3%	21.3%	9.3%	3.7%	58.2%	5.1%
	高校生	100.0%	8.3%	21.7%	5.9%	2.2%	51.7%	10.2%
V)男女共同参画	一般	100.0%	2.6%	24.3%	7.6%	2.9%	56.4%	6.1%
	高校生	100.0%	8.5%	20.8%	5.3%	2.0%	52.8%	10.5%
W)近所づきあい	一般	100.0%	10.1%	51.3%	13.4%	5.1%	17.0%	3.2%
	高校生	100.0%	11.2%	25.8%	7.5%	2.3%	42.9%	10.2%
X)自治会	一般	100.0%	7.0%	43.8%	12.9%	5.5%	26.9%	3.9%
	高校生	100.0%	7.5%	19.3%	6.3%	2.0%	54.7%	10.2%
Y)市の広報・ホームページ	一般	100.0%	8.7%	52.9%	11.0%	4.3%	19.1%	4.0%
	高校生	100.0%	7.7%	19.9%	6.1%	1.9%	54.4%	10.1%
Z)窓口での対応	一般	100.0%	10.4%	50.7%	14.6%	9.2%	12.3%	2.8%
	高校生	100.0%	6.7%	18.0%	5.8%	2.2%	57.2%	10.1%

【問9で「4. 不満である」とお答えの方にお聞きします】

問10 あなたが不満であると感じている項目（A～Z）とその理由を教えてください。

（3つまで）

項目	理由

不満と思うと回答した中で、特にコメントが多かった項目は、「道路整備」「窓口への対応」の順になっています。

	項目数	コメント有り
M)道路整備	276	273
Z) 窓口での対応	170	166
H)生活環境(騒音・悪臭など)対策	168	167
A)健康診断などの保健サービス	109	109
C)保育園・学童クラブなど子育て支援サービス	109	109
N)公民館や図書館などの文化施設	99	99
K)公園や遊び場	93	93
S)小中学校の学校教育	89	88
I)ごみ処理	87	87
D)高齢者の福祉	85	85
B)病院・診療所などの医療機関	75	74
L)住宅環境	73	72
F)地震などの災害対策	65	65
W)近所づきあい	63	62
J)緑や水辺の保全や自然環境	57	57
X)自治会	50	50
E)障害者の福祉	47	47
O)スポーツ・レクリエーション	43	43
Y)市の広報・ホームページ	42	42
T)青少年の健全育成対策	31	31
Q)文化・芸術	30	30
G)火災などへの消防対策	20	20
P)生涯学習	18	18
U)平和・人権教育	18	18
V)男女共同参画	17	17
R)文化財等の保存・調査	11	11

A) 健康診断などの保健サービス		
	内容	人数
一位	健康診断が受けにくい	49
二位	健康診断の内容が良くない	25
三位	健康診断の周知が良くない	16

H) 生活環境(騒音・悪臭など)対策		
	内容	人数
一位	暴走族について	48
二位	ごみ等の焼却、野焼きについて	30
三位	悪臭について	23

B) 病院・診療所などの医療機関		
	内容	人数
一位	医療機関への受診の利便が良くない	42
二位	医療機関の対応・接客が良くない	18
三位	小児科が少ない	12
四位	産婦人科が少ない	9
四位	医療機関の周知が良くない	9

I) ごみ処理		
	内容	人数
一位	ごみ捨て場の景観・美観	27
二位	収集日が少ない等	19
三位	分別が不十分	16

C) 保育園・学童クラブなど子育て支援サービス		
	内容	人数
一位	保育園が利用しにくい	33
二位	学童クラブ等が利用しにくい	23
三位	学童クラブ等の内容が良くない	13

J) 緑や水辺の保全や自然環境		
	内容	人数
一位	開発による緑の保全が不十分	30
二位	緑の手入れが充分でない	16
三位	ゴミが散乱している	3

D) 高齢者の福祉		
	内容	人数
一位	施設が利用しにくい	28
二位	経済的な問題で困っている	19
三位	医療費が高い	12
四位	施設やサービスが不足している	11

K) 公園や遊び場		
	内容	人数
一位	公園が利用しにくい	50
二位	公園の施設が不十分	27
三位	公園の管理が不十分	16

E) 障害者の福祉		
	内容	人数
一位	福祉サービスの利用がしにくい	20
二位	経済的な支援が不十分	10
三位	雇用・自立・差別・偏見について	5

L) 住宅環境		
	内容	人数
一位	マンション等の建物が良くない	20
二位	地価・家賃が高い	12
二位	ライフラインの整備が不十分	12

F) 地震などの災害対策		
	内容	人数
一位	対策・対応の周知が不十分	40
二位	避難場所が少ない、わからない	10
三位	情報提供について	4
四位	耐震診断等が不十分	3
四位	耐震診断の補助金が不十分	3

M) 道路整備		
	内容	人数
一位	歩道の整備が不十分	129
二位	道路(車道)の整備が不十分	84
三位	街灯が不十分	22

G) 火災などへの消防対策		
	内容	人数
一位	消防や消防団の活動が不十分	9
二位	防災情報の周知が充分でない	7
三位	消防費等に関する寄付の問題	2

N) 公民館や図書館などの文化施設		
	内容	人数
一位	施設が利用しにくい	49
二位	図書館の内容が不十分	35
三位	公民館が使いにくい	10

O) スポーツ・レクリエーション		
	内容	人数
一位	施設が利用しにくい	28
二位	施設の内容が不十分	7
三位	情報が不十分	3

V) 男女共同参画		
	内容	人数
一位	男尊女卑が問題	5
一位	女尊男卑が問題	5
三位	男女共同参画の周知が不十分	3

P) 生涯学習		
	内容	人数
一位	施設等が利用しにくい	11
二位	周知が充分でない	3
三位	生涯学習の内容が不十分	2

W) 近所づきあい		
	内容	人数
一位	現在近所づきあいが無い	17
二位	現在近所づきあいがほとんどない	14
三位	住民間の軋轢が問題	10

Q) 文化・芸術		
	内容	人数
一位	文化・芸術が身近なものでない	19
二位	内容が充分でない	4
二位	文化・芸術の振興方針が不十分	4

X) 自治会		
	内容	人数
一位	自治会活動の周知が充分でない	16
一位	自治会活動自体が充分でない	16
三位	自治会の有無がわからない等	7

R) 文化財等の保存・調査		
	内容	人数
一位	文化財等の周知が充分でない	4
二位	調査員が良くない	2
二位	調査が不十分	2

Y) 市の広報・ホームページ		
	内容	人数
一位	ホームページが不十分	23
二位	ホームページ以外の広報が不十分	16
三位	分からない事項への対応が不十分	2

S) 小中学校の学校教育		
	内容	人数
一位	教職員が良くない	35
二位	教育内容が良くない	21
三位	施設・設備が良くない	17

Z) 窓口での対応		
	内容	人数
一位	接客・対応が良くない	86
二位	業務内容が不十分	38
三位	勤務態度が良くない	26

T) 青少年の健全育成対策		
	内容	人数
一位	健全育成対策が不十分	12
二位	青少年の置かれている状況が良くない	9
三位	活動内容がわからない	3

U) 平和・人権教育		
	内容	人数
一位	平和・人権教育の内容が不十分	13
	以下1通のみであるため、記載は省略	